



令和6年度 九州地方ダム等管理フォローアップ委員会

令和5年 年次報告書

【概要版】

令和6年11月

国土交通省 九州地方整備局

独立行政法人 水資源機構

令和5年の九州地方のダム等管理状況のまとめ

■ 気象

- 九州地方の年降水量及び梅雨期降水量は、各県ともに至近10年平均値と概ね同程度であった。
- 令和5年に発生した台風のうち、8月に九州に接近した台風6号は、大型で猛烈な強さの台風となった。
- 各ダムの流域平均年降水量及び年総流入量は、至近10年平均値と概ね同程度であった。

■ 防災操作等

- 5月～7月に発生した梅雨前線に伴う大雨では、11ダム2堰1導水路で防災操作や全開操作等が行われた。また、8月の台風6号による大雨では、3ダムで防災操作が行われた。
- 各ダムにおいて、地域の防災力の向上を目的として、洪水時のダム操作状況や住民への情報伝達のあり方等に関する意見交換が行われた。また、出水期前（4～6月）には、ダム下流関係者等を対象に、防災操作の仕組みやダム放流時の情報発信、連絡体制等を確認するダム放流連絡会が行われた。

■ 利水補給

- 令和5年は、筑後川水系において8月から少雨傾向となり、12月から渇水調整が行われたが、地域住民の生活に影響を及ぼすような状況は発生していない。

■ 堆砂

- 緑川ダム、松原ダム、下笠ダム、巖木ダム、竜門ダム、寺内ダム及び小石原川ダムでは、計画より早く堆砂が進んでいる。その他のダムでは、概ね計画程度の堆砂状況となっている。

■ 水質

- 各ダムのCOD75%値及び堰等のBOD75%値は、全て環境基準を満足していた。

■ 生物

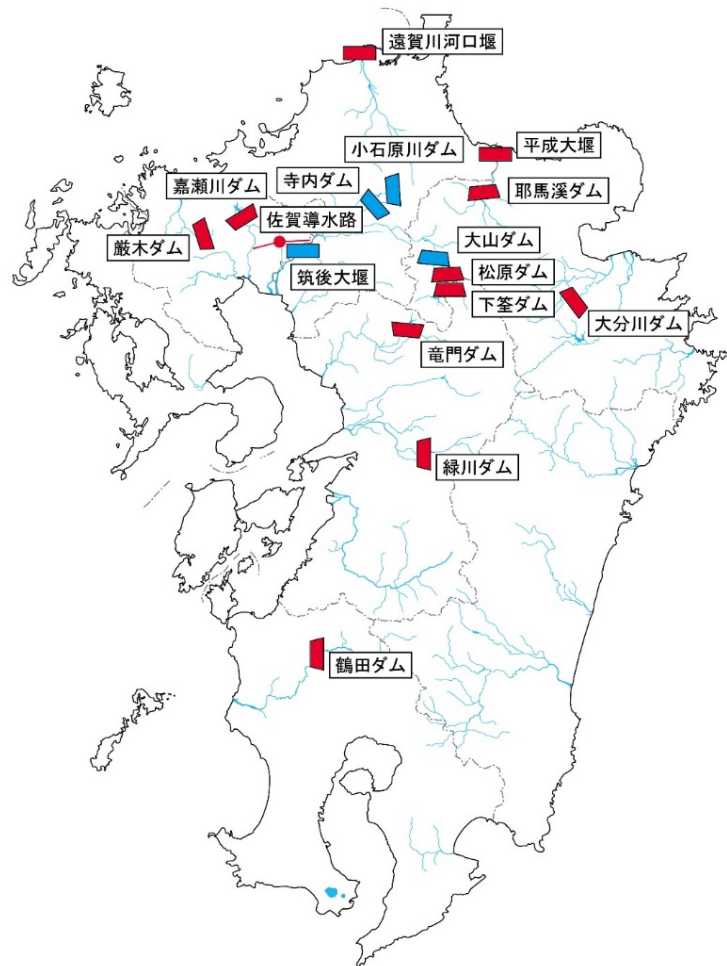
- 2ダム1堰で魚類、6ダム1堰1導水路で底生動物、2ダムで鳥類、1ダムで両生類・爬虫類・哺乳類、2ダムで陸上昆虫類等の生物調査（河川水辺の国勢調査）が行われた。

■ 水源地域動態

- ダム等の機能や役割への理解を深めていただくために、ダムカードの配布やダム等の見学が行われた。
- また、広報支援としてX(Twitter)を活用し、ダムの観光資源としての魅力に加え、施設紹介や維持管理状況等の情報を発信している。
- 各ダム等において、施設や敷地等を活用したイベント等が開催され、地域活性化に向けた取り組みが積極的に行われた。

ダム・堰等の概要

管理者	施設名
国土交通省 九州地方整備局	鶴田ダム
	緑川ダム
	松原ダム
	下釜ダム
	耶馬溪ダム
	厳木ダム
	竜門ダム
	嘉瀬川ダム
	大分川ダム
	遠賀川河口堰
	平成大堰
水資源機構	寺内ダム
	大山ダム
	小石原川ダム
	筑後大堰



施設名	区分	施設数	凡例
ダム	直轄	8	
堰		2	
導水路		1	
ダム	水資源機構	3	
堰		1	

図-1 ダム等位置図

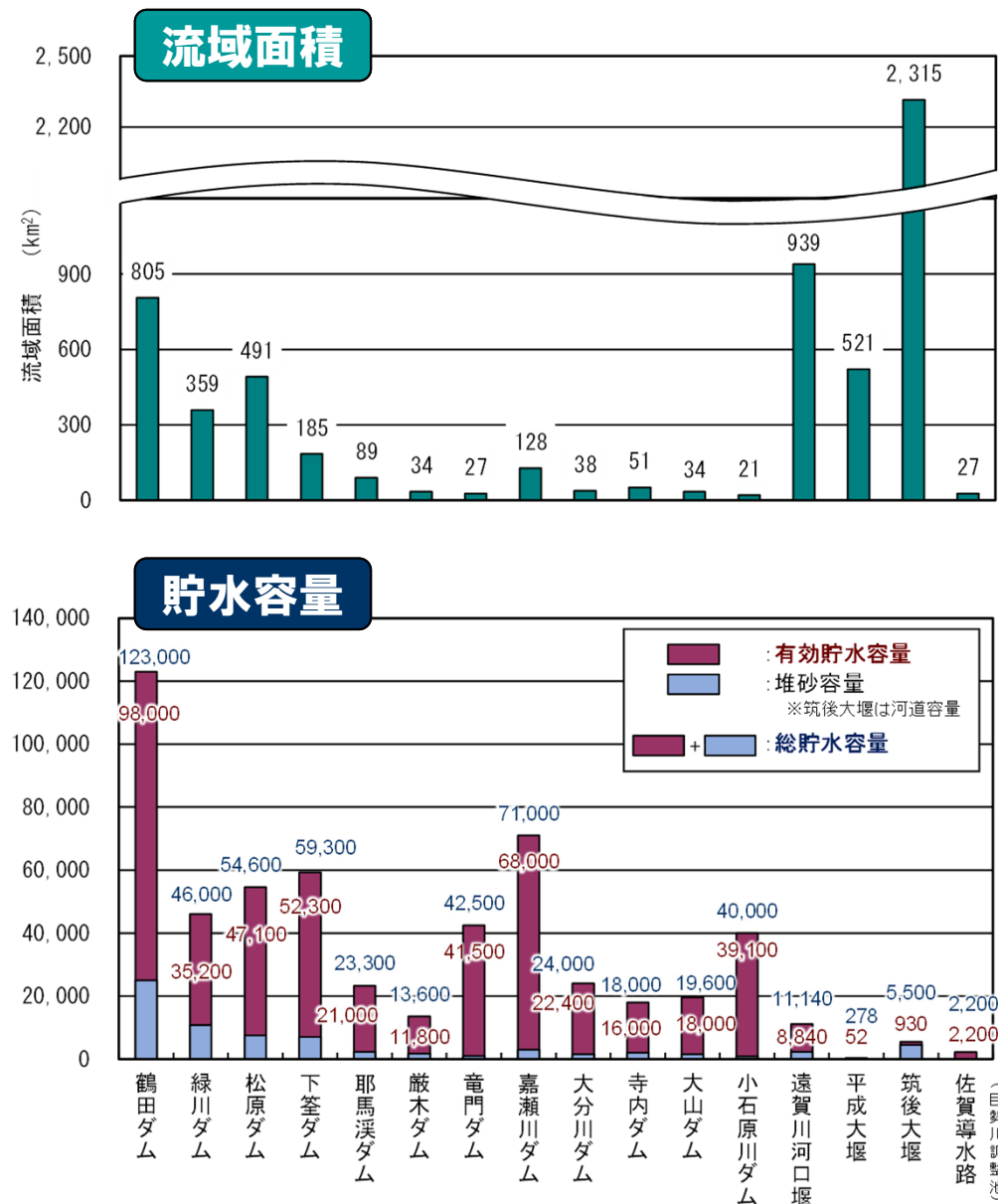


図-2 各ダム・堰等の流域面積および貯水容量

ダム・堰の諸元（１）

表-1(1) ダム・堰の諸元

		国土交通省 九州地方整備局							
ダム名		鶴田ダム	緑川ダム	松原ダム	下笠ダム	耶馬溪ダム	巖木ダム	竜門ダム	嘉瀬川ダム
水系名及び 河川名		川内川水系 川内川	緑川水系 緑川	筑後川水系 筑後川	筑後川水系 津江川	山国川水系 山移川	松浦川水系 巖木川	菊池川水系 迫間川	嘉瀬川水系 嘉瀬川
管理開始年度		昭和41年度	昭和46年度	昭和48年度	昭和48年度	昭和60年度	昭和62年度	平成14年度	平成24年度
管理事務 所等名		鶴田ダム管理所	緑川ダム管理所	筑後川ダム 統合管理事務所 松原ダム管理支所	筑後川ダム 統合管理事務所 下笠ダム管理支所	山国川河川事務所	武雄河川事務所 巖木ダム管理支所	菊池川河川事務所 竜門ダム管理支所	佐賀河川事務所 嘉瀬川ダム管理支所
所在地		左岸： 鹿児島県薩摩郡 さつま町大字鶴田 右岸： 鹿児島県薩摩郡 さつま町大字神子	左岸： 熊本県下益城郡美里町 洞岳 右岸： 熊本県下益城郡美里町 畝野	左岸： 大分県日田市大山町 西大山 右岸： 大分県日田市天瀬町 出口	左岸： 大分県日田市中津江村 栃野 右岸： 熊本県阿蘇郡小国町 大字黒淵	左岸： 大分県中津市耶馬溪町 大島 右岸： 大分県中津市耶馬溪町 柿坂	左岸： 佐賀県唐津市巖木町 広瀬 右岸： 佐賀県唐津市巖木町 広瀬	左岸： 熊本県菊池市大字龍門 勢帰 右岸： 熊本県菊池市大字龍門 字美賀大字斑蛇口字下 鶴	左岸： 佐賀県佐賀市富士町 大字小副川 右岸： 佐賀県佐賀市富士町 大字畑瀬
ダムの 外観									
ダムの 諸元	ダムの 形式	重力式 コンクリートダム	主ダム：重力式 コンクリートダム 脇ダム：ロックフィルダム	重力式 コンクリートダム	アーチ式 コンクリートダム	重力式 コンクリートダム	重力式 コンクリートダム	複合ダム (重力式コンクリート、 ロックフィルダム)	重力式 コンクリートダム
	ダムの 目的	(F), N, A, W, I, (P)	(F), (N), (A), W, I, (P)	(F), (N), A, (W), I, (P)	(F), (N), A, W, I, (P)	(F), (N), A, (W), (I), (P)	(F), (N), A, (W), (I), (P)	(F), (N), (A), (W), (I), P	(F), (N), (A), (W), (I), (P)
	堤高	117.5m	主ダム：76.5m 脇ダム：35.0m	83.0m	98.0m	62.0m	117.0m	重力式ダム：99.5m フィルダム：31.4m	99.0m
	堤頂長	450.0m	主ダム：295.3m 脇ダム：244.0m	192.0m	248.2m	313.0m	390.4m	重力式ダム：380.0m フィルダム：240.0m 計：620.0m	456.0m
	流域面積	805.0km ²	359.0km ²	491.0km ²	185.0km ²	89.0km ²	33.7km ²	26.5km ²	128.4km ²

※：ダムの目的 F：洪水調節、N：流水の正常な機能の維持、A：特定灌漑、W：上水、I：工水、P：発電

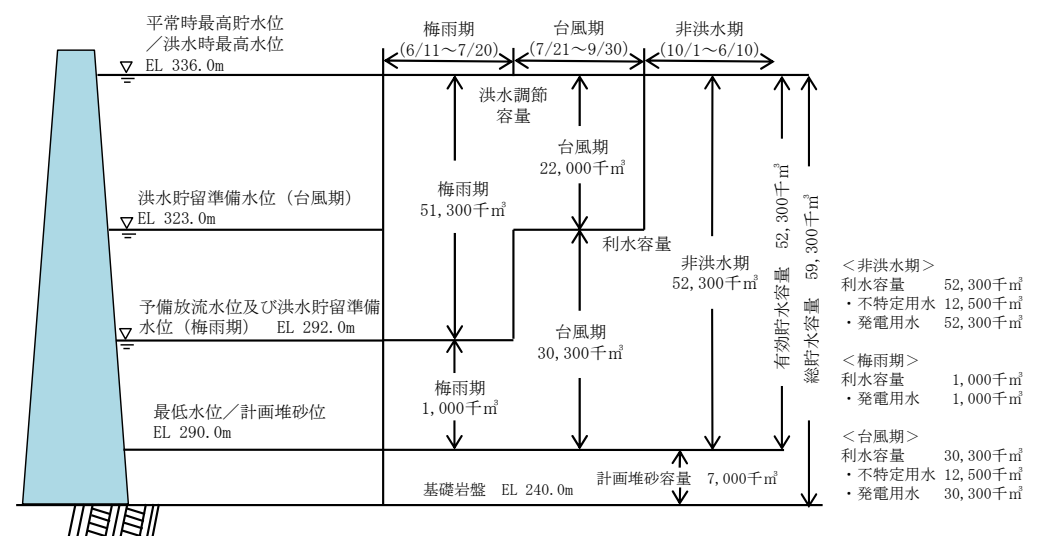
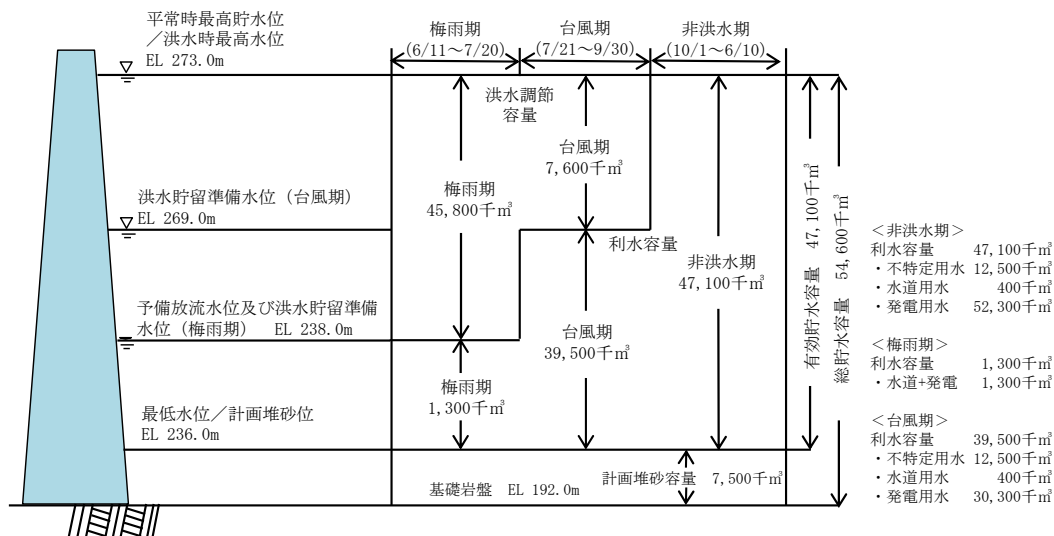
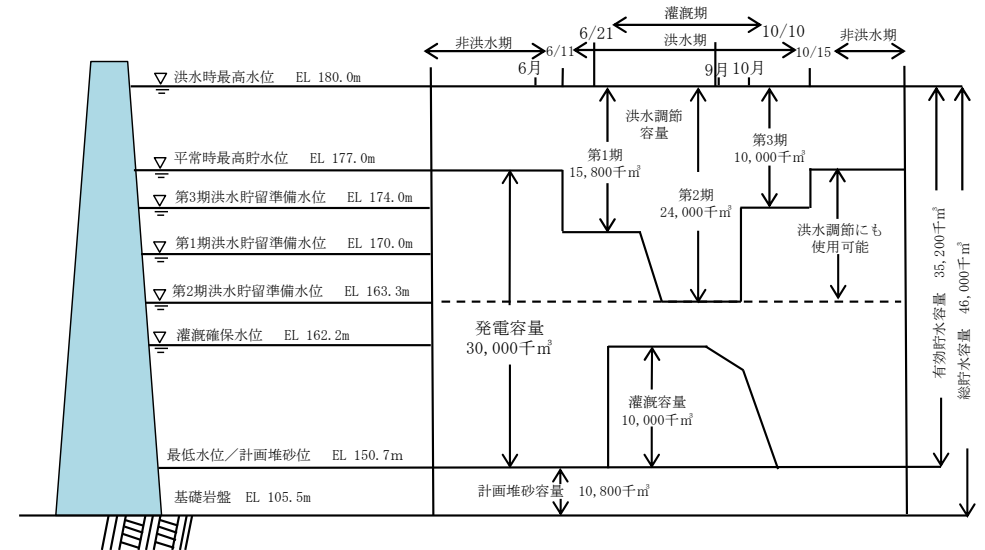
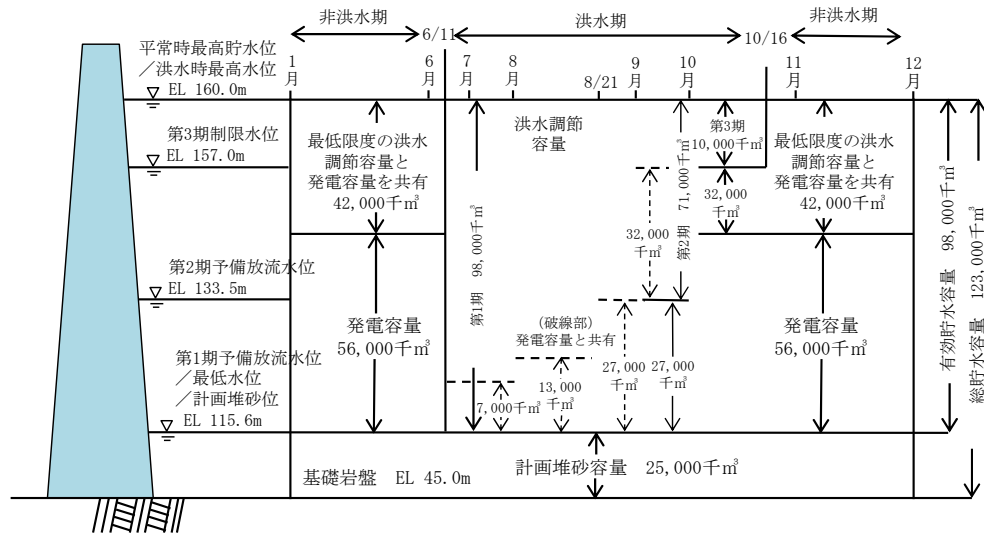
ダム・堰の諸元（２）

表-1 (2) ダム・堰の諸元

		国土交通省 九州地方整備局				水資源機構			
ダム名		大分川ダム	遠賀川河口堰	平成大堰	佐賀導水路 (巨勢川調整池)	寺内ダム	大山ダム	小石原川ダム	筑後大堰
水系名及び 河川名		大分川水系 七瀬川	遠賀川水系 遠賀川	山国川水系 山国川	流況調整河川 (筑後川水系：筑後川, 城原川 嘉瀬川水系：嘉瀬川)	筑後川水系 佐田川	筑後川水系 赤石川	筑後川水系 小石原川	筑後川水系 筑後川
管理開始年度		令和2年度	昭和58年度	平成3年度	平成21年度	昭和53年度	平成25年度	令和2年度	昭和60年度
管理事務 所等名		大分河川国道事務所 ななせダム管理庁舎	遠賀川河川事務所 河口堰管理支所	山国川河川事務所	佐賀河川事務所	筑後川上流総合管理所 寺内ダム管理所	筑後川上流総合管理所 大山ダム管理所	筑後川上流総合管理所 小石原川ダム管理所	筑後川下流総合管理所 筑後大堰管理所
所在地		左岸： 大分県大分市 大字下原地先 右岸： 大分県大分市 大字下原地先	左岸： 福岡県遠賀郡芦屋町 祇園崎 右岸： 福岡県遠賀郡水巻町 猪熊	左岸： 福岡県築上郡上毛町 垂水 右岸： 大分県中津市 大字高瀬	左岸： 佐賀県三養基郡 みやき町大字 右岸： 佐賀県佐賀市鍋島町 鍋島	左岸： 福岡県朝倉市 大字荷原 右岸： 福岡県朝倉市 大字荷原	左岸： 大分県日田市大山町 西大山地先 右岸： 大分県日田市大山町 西大山地先	左岸： 福岡県朝倉市 大字江川地先 右岸： 福岡県朝倉市 大字江川地先	左岸： 福岡県久留米市 安武町大字武島地先 右岸： 佐賀県三養基郡 みやき町大字江口地先
ダムの 外観									
ダムの 諸元	ダムの 形式	ロックフィルダム	可動堰	可動堰	堀込式調整池	ロックフィルダム	重力式 コンクリートダム	ロックフィルダム	可動堰
	ダムの 目的	(F), (N), A, (W), I, P	(F), N, A, (W), (I), P	(F), (N), A, (W), I, P	(F), (N), A, (W), I, P	(F), (N), (A), (W), I, P	(F), (N), A, (W), I, P	(F), (N), A, (W), I, P	(F), (N), (A), (W), I, P
	堤高	91.6m	6.5m	3.2m	導水路総延長 約23km 東佐賀導水路 約13.2km 西佐賀導水路 約9.8km	83.0m	94.0m	139.0m	6.4m
	堤頂 長	495.7m	517.0m	218.0m		420.0m	370.0m	558.3m	501.6m
	流域 面積	38.0km ²	938.6km ²	521.0km ²		51.0km ²	33.6km ²	20.5km ²	2,315km ²

※：ダムの目的 F：洪水調節、N：流水の正常な機能の維持、A：特定灌漑、W：上水、I：工水、P：発電

ダム・堰の容量配分（１）



ダム・堰の容量配分（２）

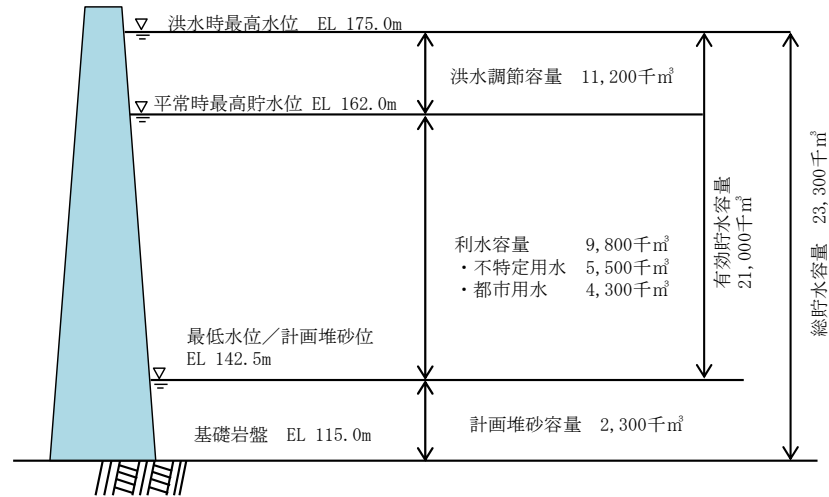


図-3(5) 耶馬溪ダム容量配分図

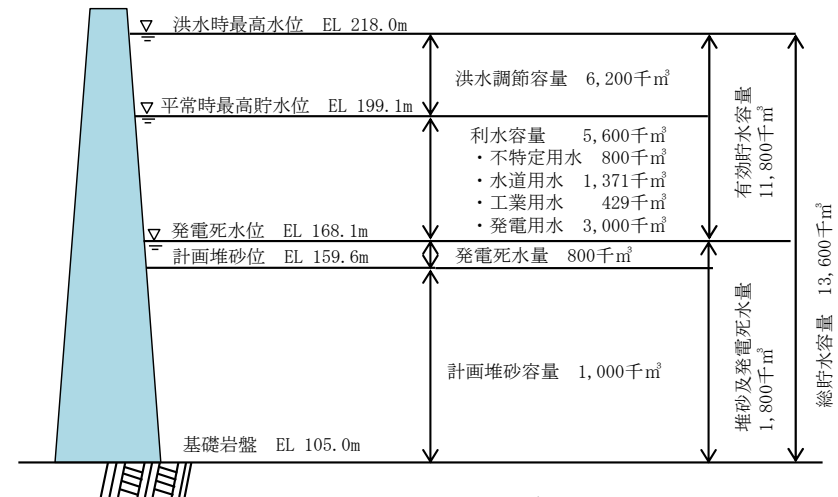


図-3(6) 巖木ダム容量配分図

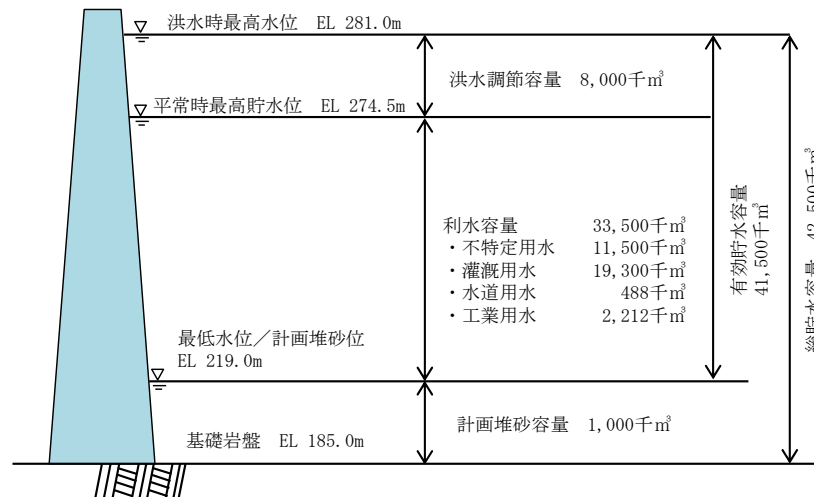


図-3(7) 竜門ダム容量配分図

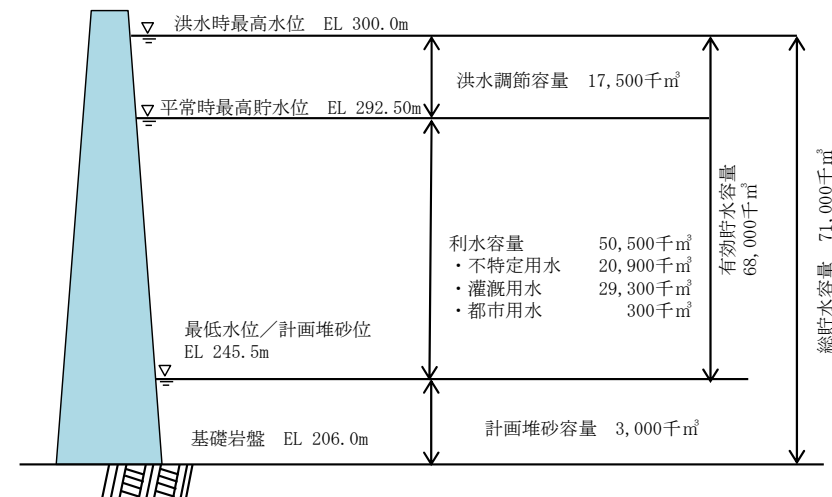


図-3(8) 嘉瀬川ダム容量配分図

ダム・堰の容量配分（3）

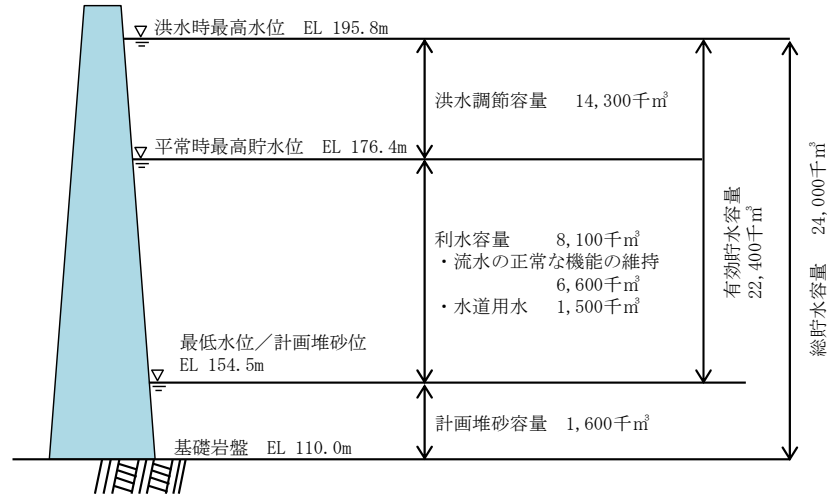


図-3(9) 大分川ダム容量配分図

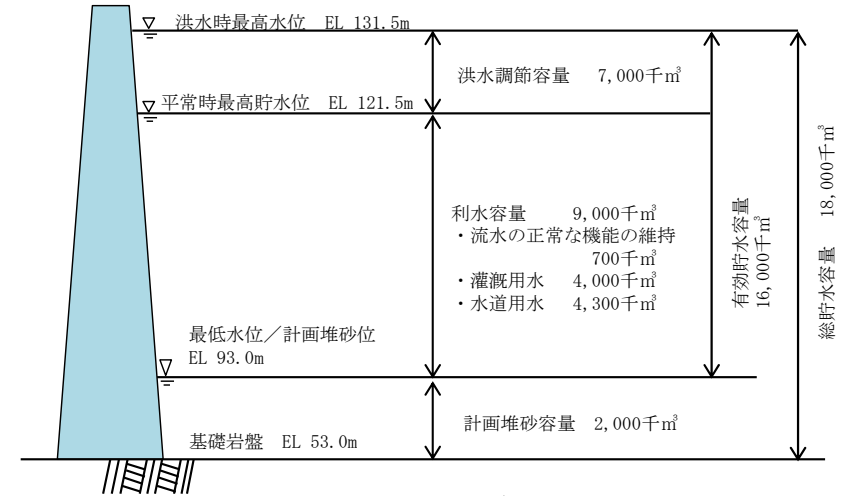


図-3(10) 寺内ダム容量配分図

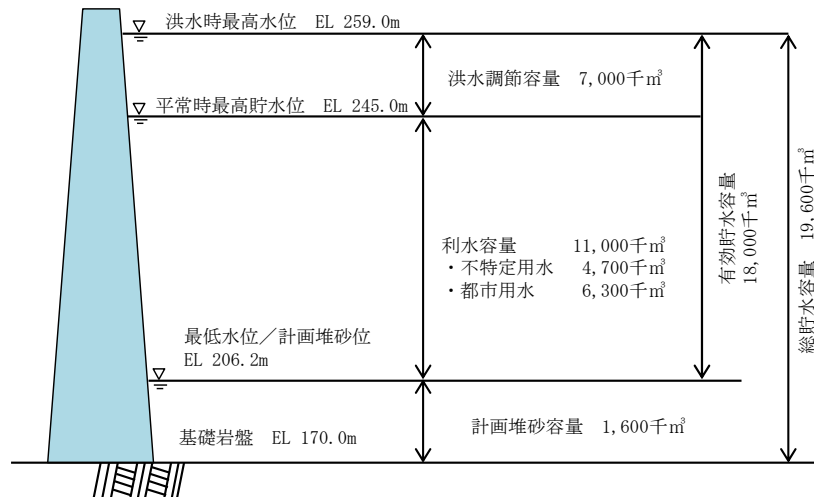


図-3(11) 大山ダム容量配分図

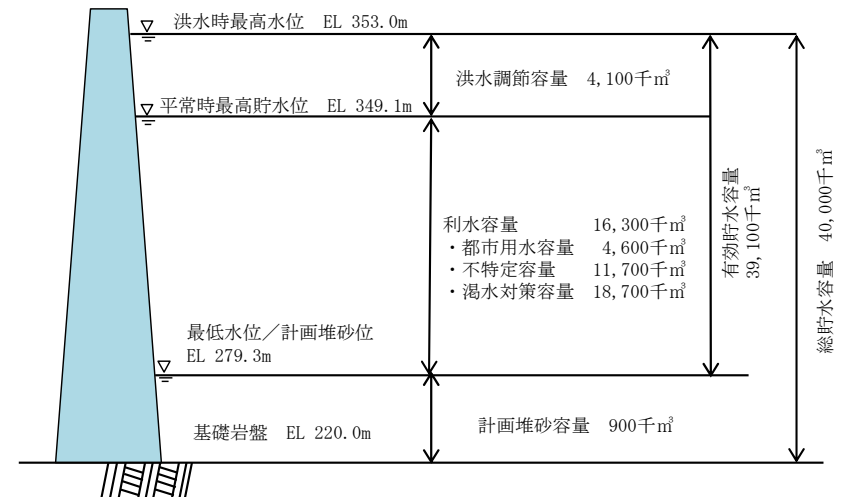


図-3(12) 小石原川ダム容量配分図

ダム・堰の容量配分（４）

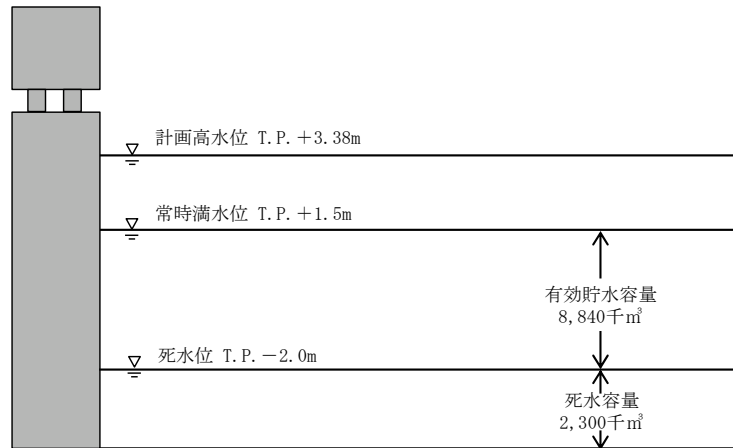


図-3(13) 遠賀川河口堰容量配分図

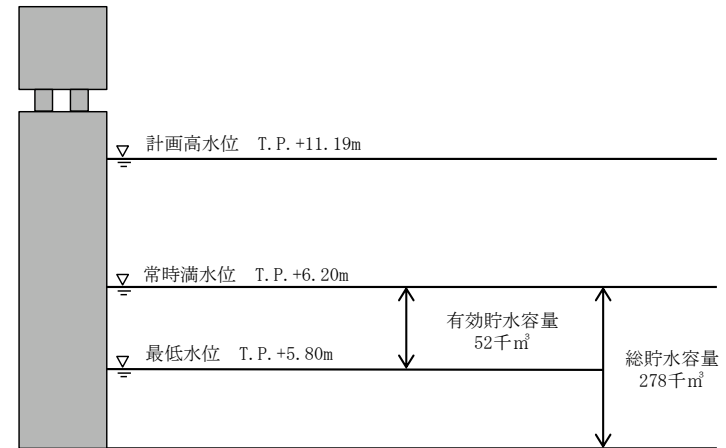


図-3(14) 平成大堰容量配分図

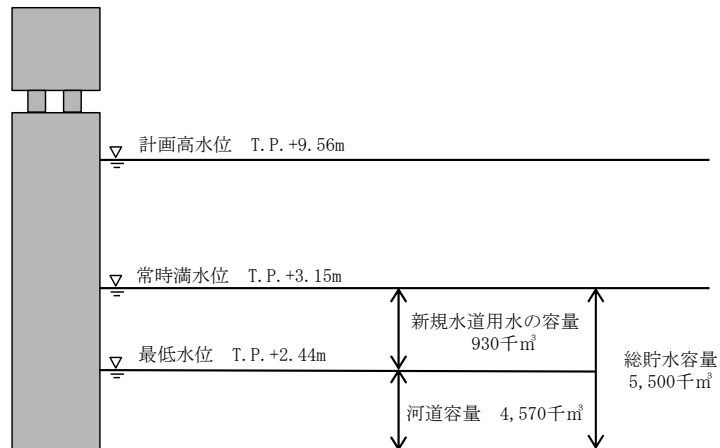


図-3(15) 筑後大堰容量配分図

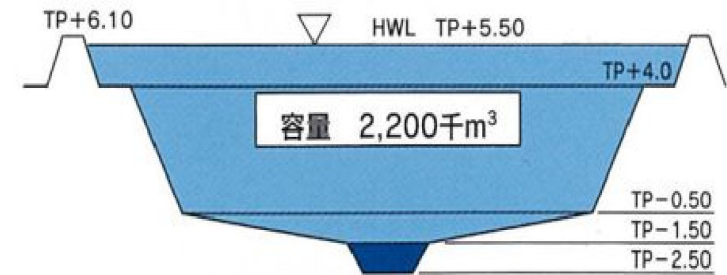


図-3(16) 巨勢川調整池断面図

貯水池運用（１）

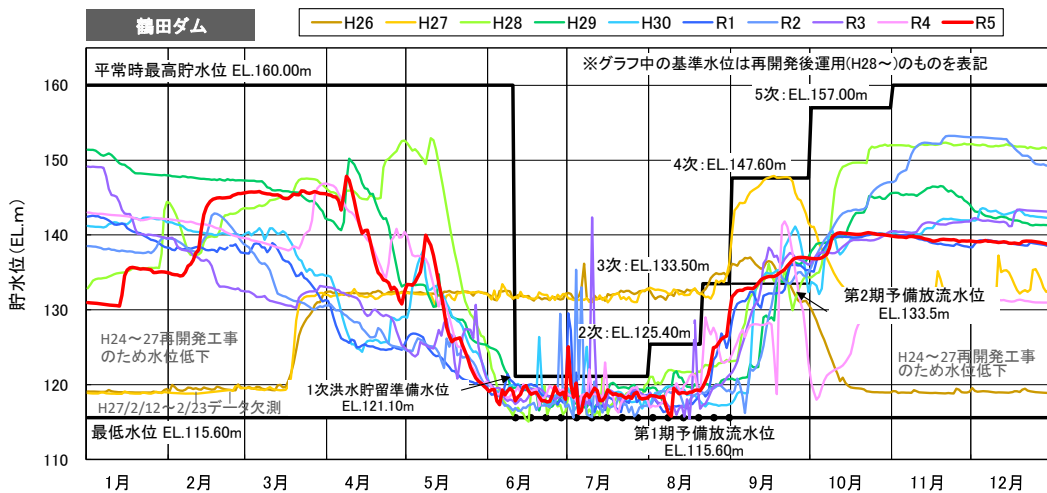


図-4(1) 鶴田ダム貯水池運用図

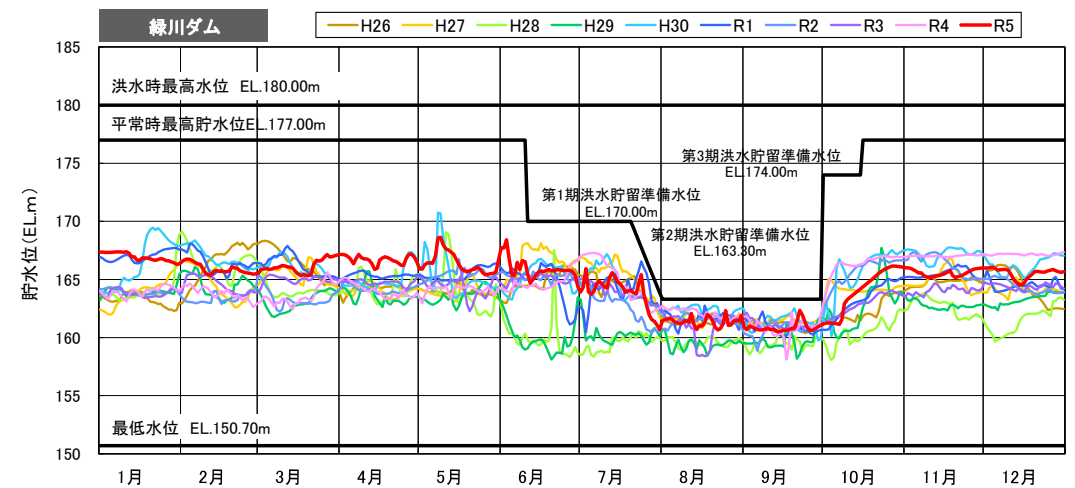


図-4(2) 緑川ダム貯水池運用図

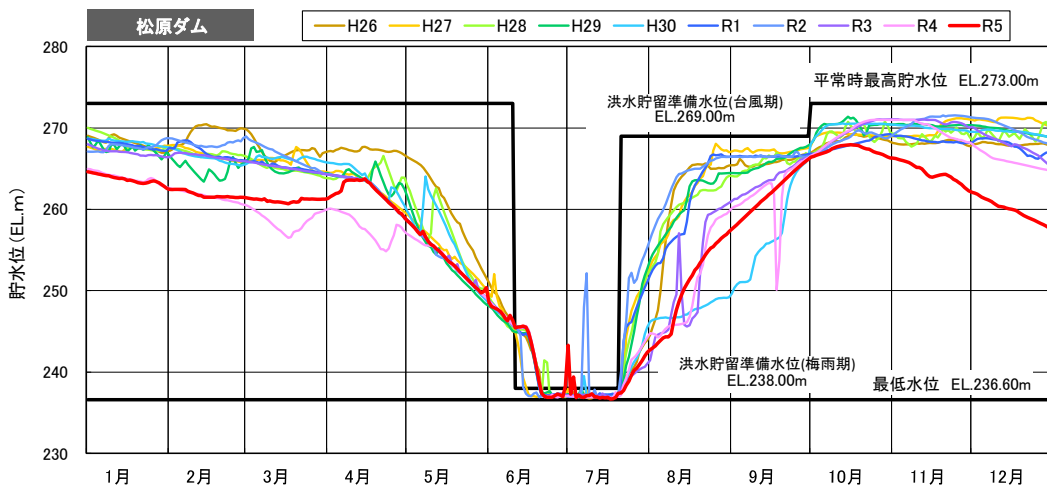


図-4(3) 松原ダム貯水池運用図

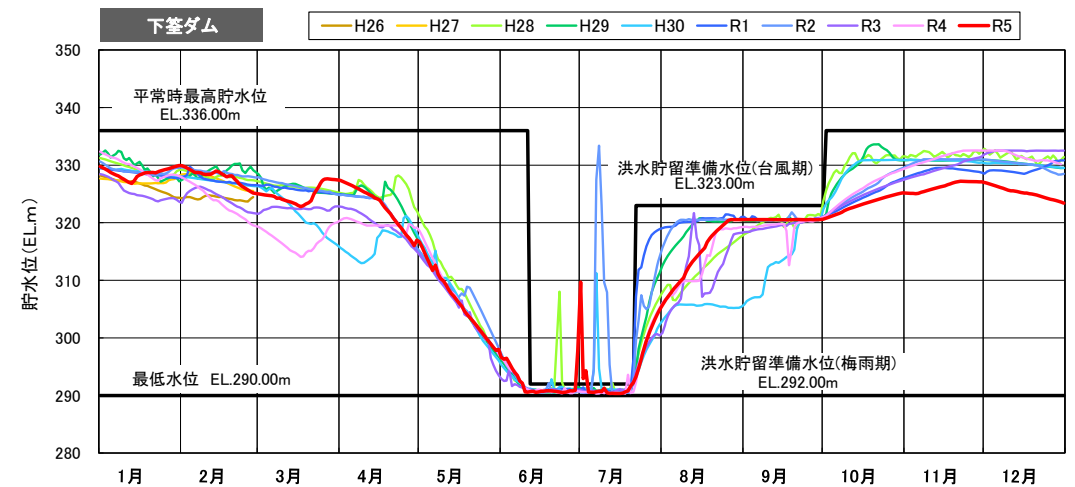


図-4(4) 下笠ダム貯水池運用図

貯水池運用（２）

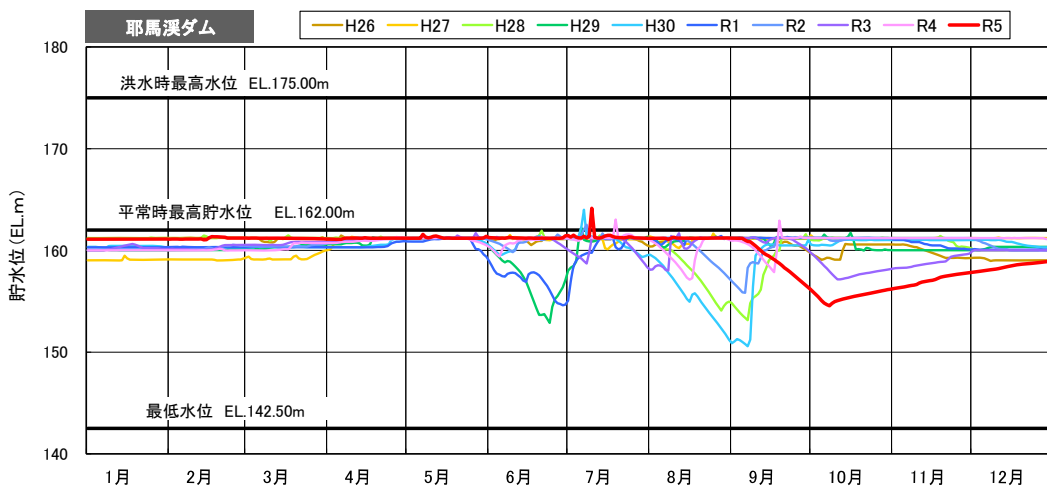


図-4(5) 耶馬溪ダム貯水池運用図

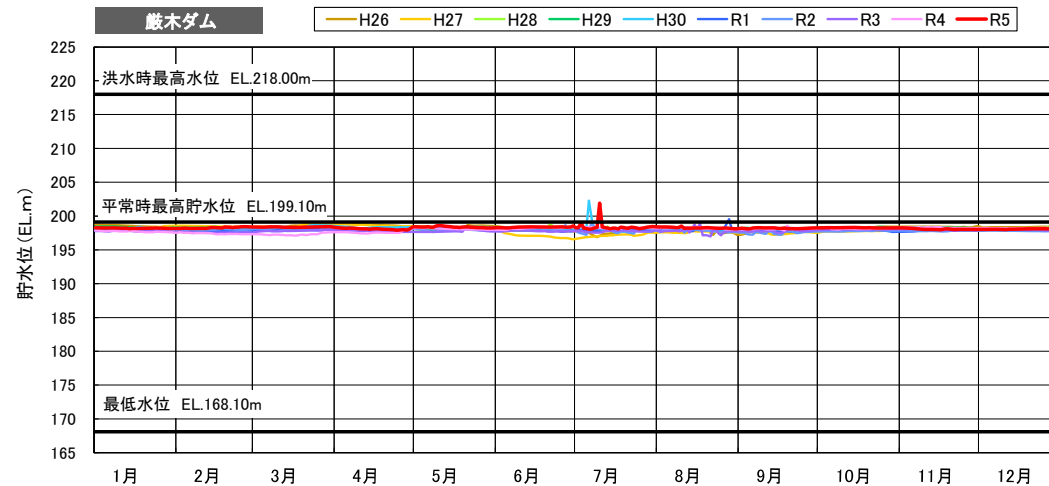


図-4(6) 巖木ダム貯水池運用図

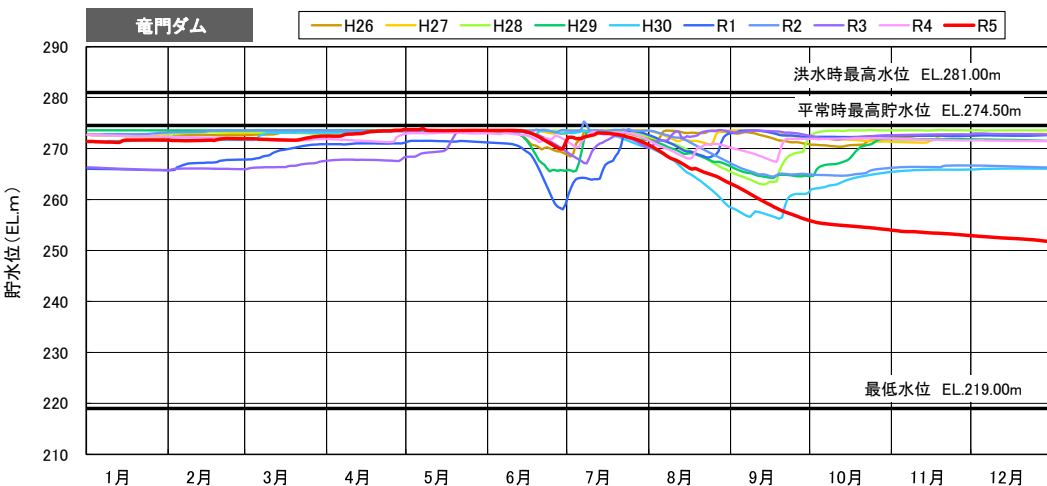


図-4(7) 竜門ダム貯水池運用図

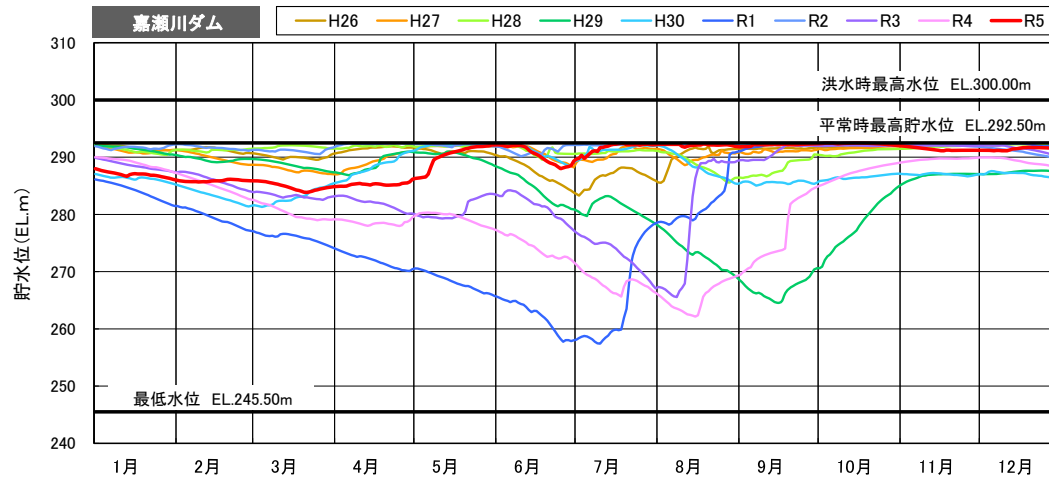


図-4(8) 嘉瀬川ダム貯水池運用図

貯水池運用（3）

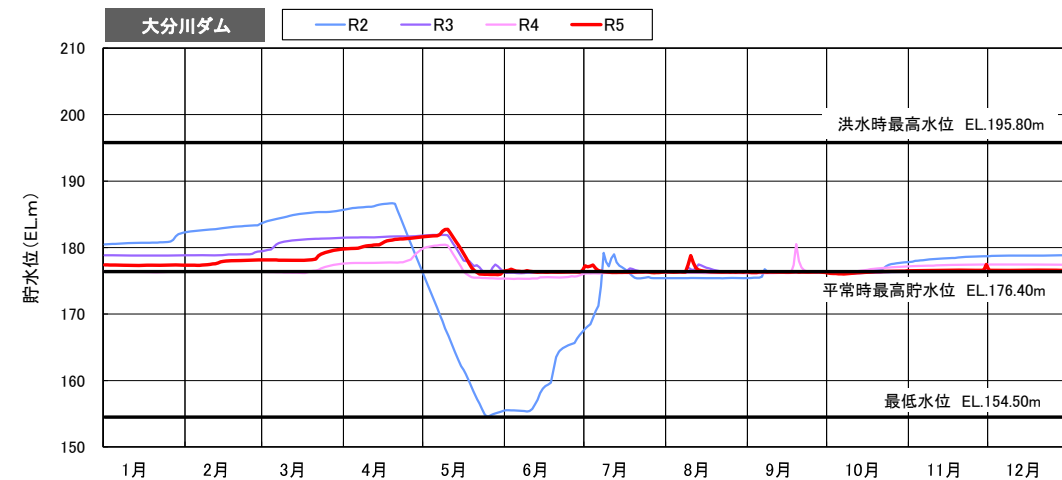


図-4(9) 大分川ダム貯水池運用図

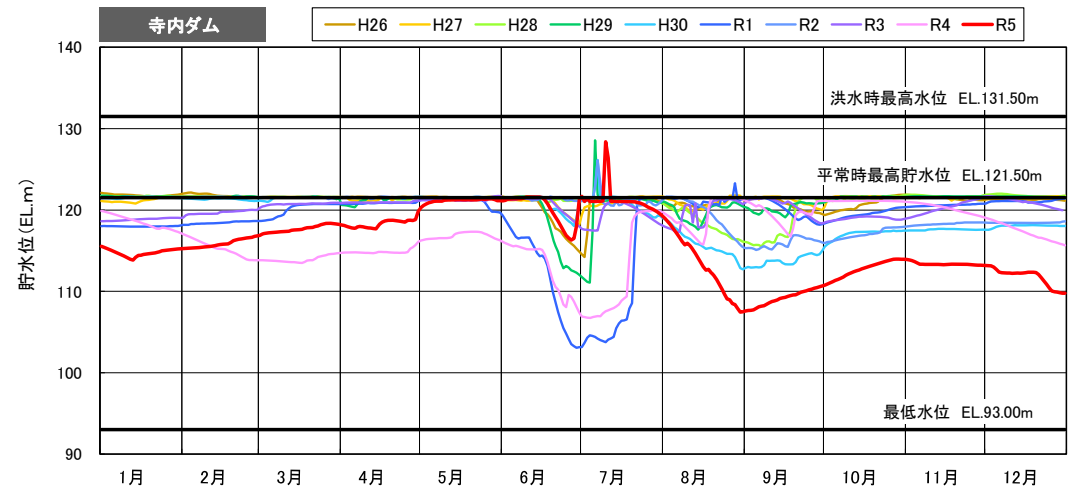


図-4(10) 寺内ダム貯水池運用図

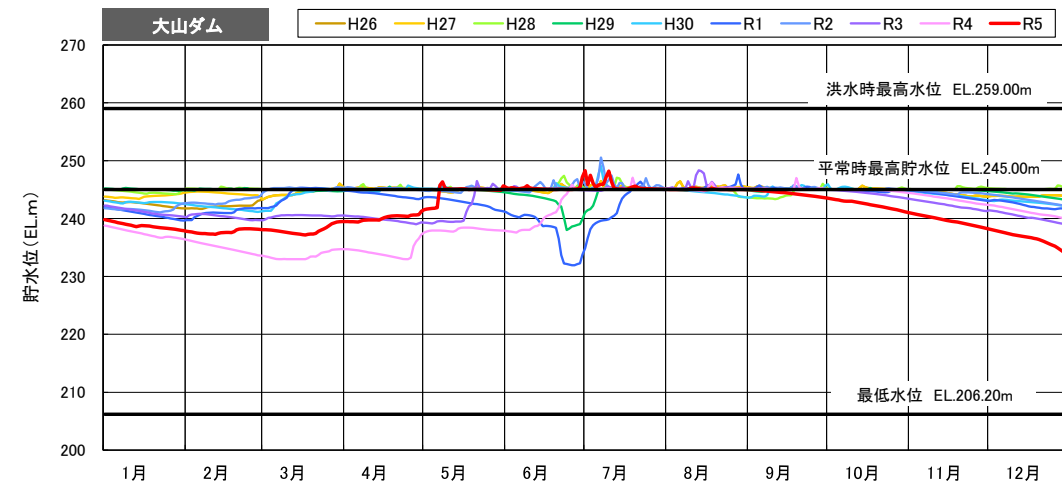


図-4(11) 大山ダム貯水池運用図

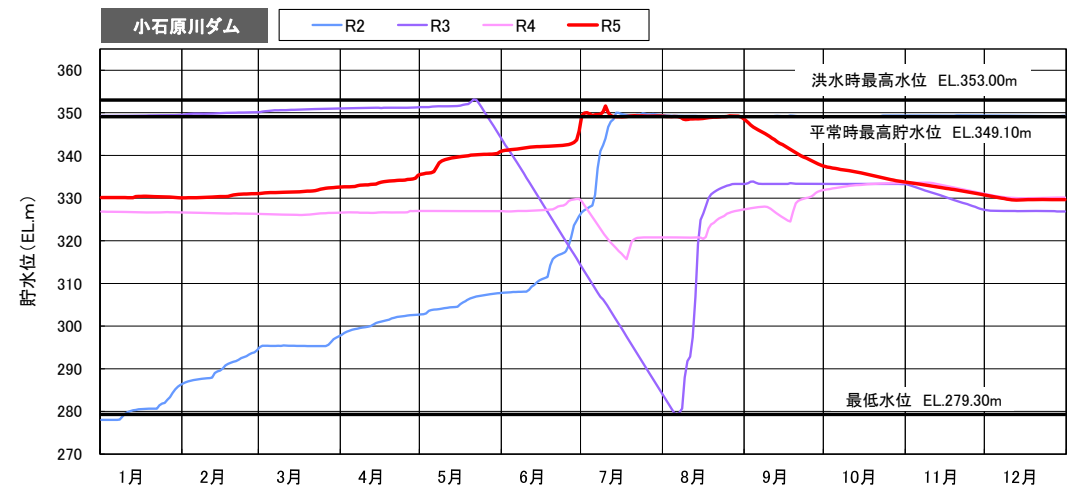


図-4(12) 小石原川ダム貯水池運用図

貯水池運用（４）

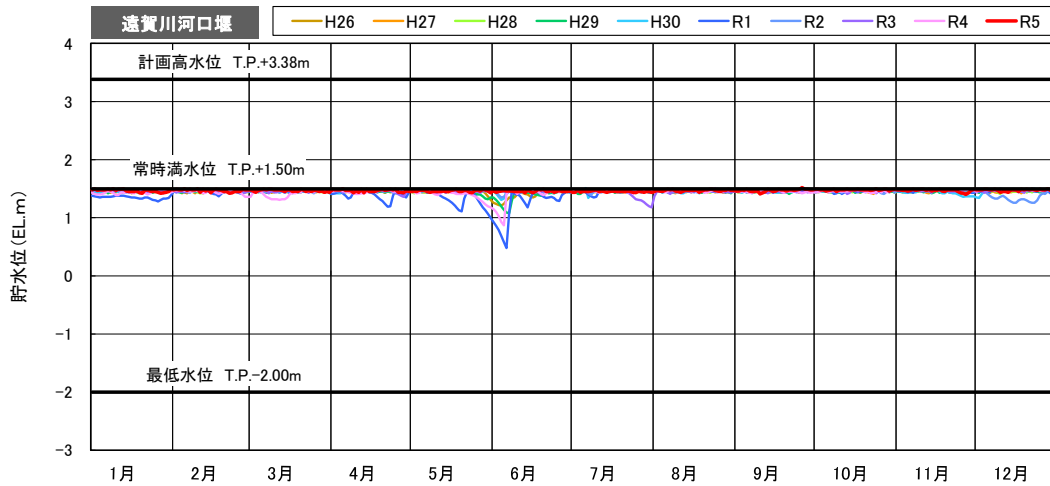


図-4(13) 遠賀川河口堰貯水池運用図

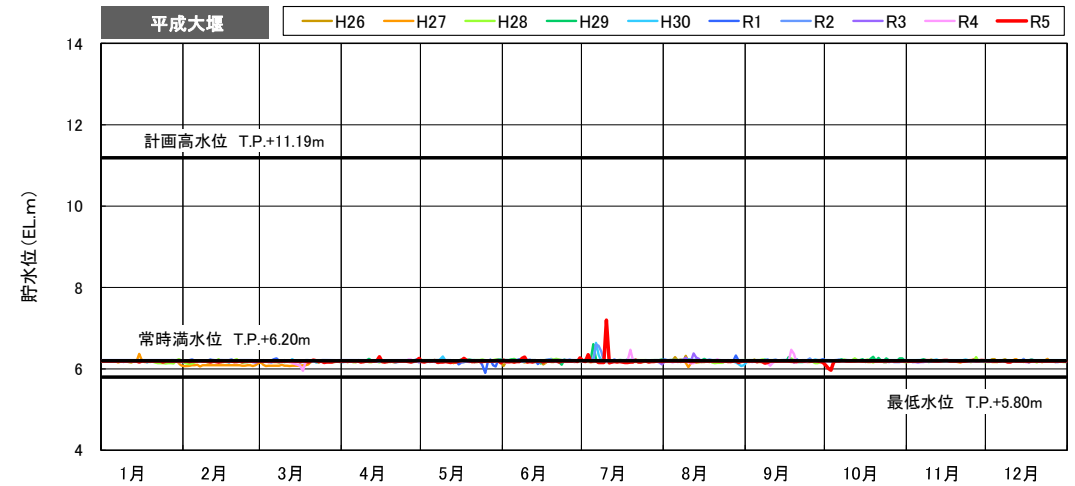


図-4(14) 平成大堰貯水池運用図

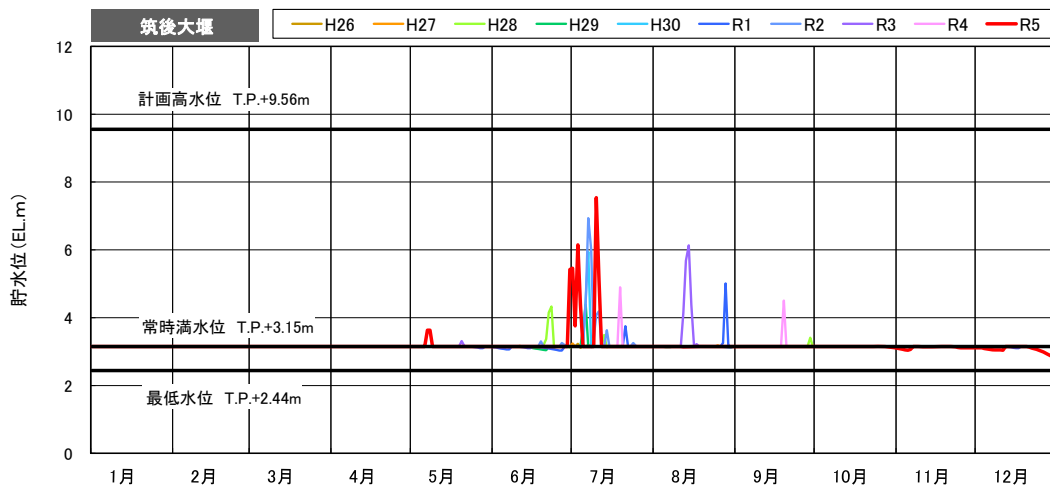
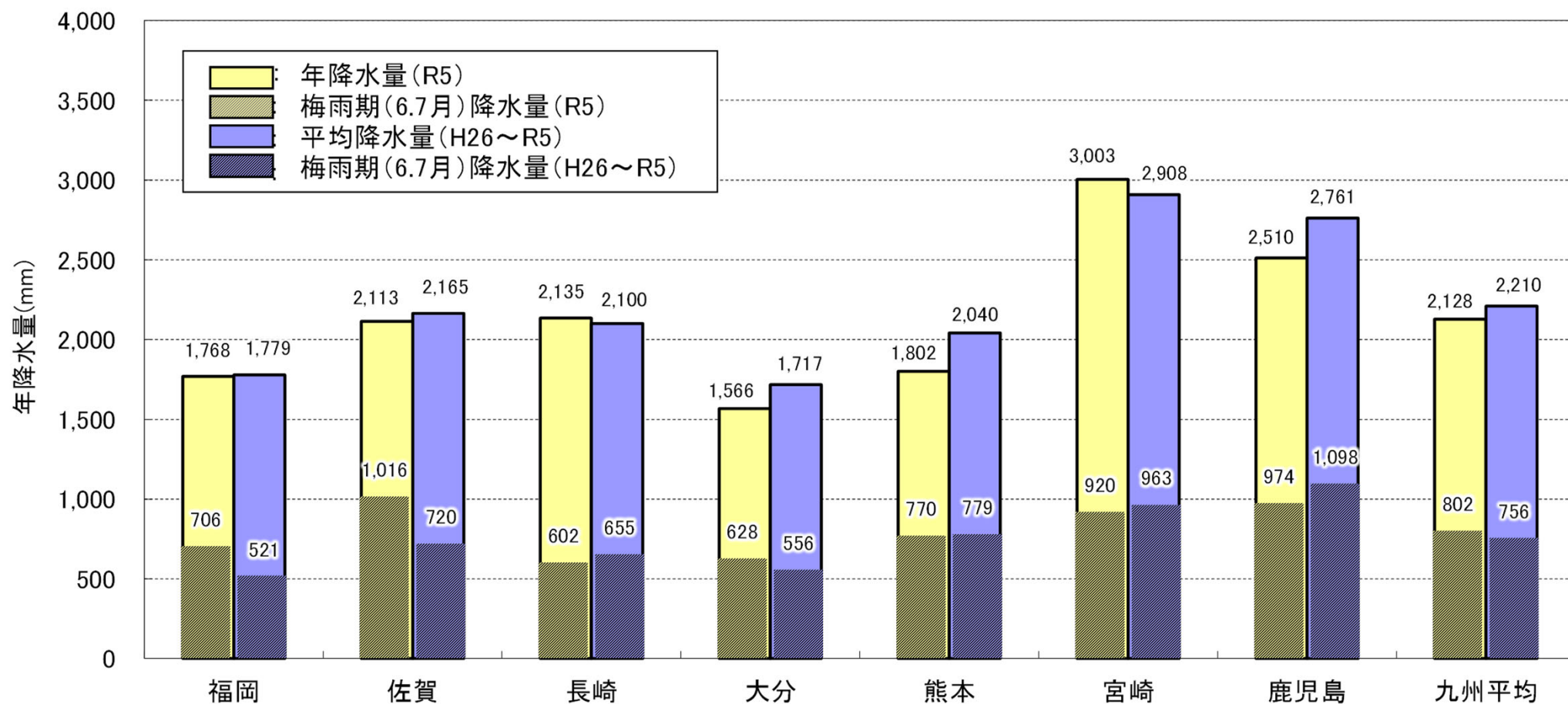


図-4(15) 筑後大堰貯水池運用図

気象（１）九州地方の年降水量

■ 年降水量及び梅雨期降水量は、各県ともに至近10年平均値（H26～R5）と概ね同程度であった。



注) 年間観測地点は各県の県庁所在地の気象台
平均降水量は至近10年平均値（H26～R5） 出典：気象庁HP

図-5 九州地方の年降水量

気象（2）台風が発生状況

- 令和5年の台風発生数は17個と平年（平年値25.1個）より少なかった。
- この内、8月に九州に接近した台風6号は、大型で猛烈な強さの台風となった。

※平年値は1991年～2020年の30年平均

■R5年 台風経路図

第1号	4月20日～4月22日
第2号	5月20日～6月3日
第3号	6月6日～6月12日
第4号	7月15日～7月18日
第5号	7月21日～7月29日
第6号	7月28日～8月10日
第7号	8月8日～8月17日
第8号	8月12日～8月15日
第9号	8月24日～9月3日
第10号	8月25日～8月29日
第11号	8月29日～9月5日
第12号	8月30日～9月3日
第13号	9月5日～9月8日
第14号	9月30日～10月9日
第15号	10月7日～10月14日
第16号	10月18日～10月20日
第17号	12月17日～12月18日

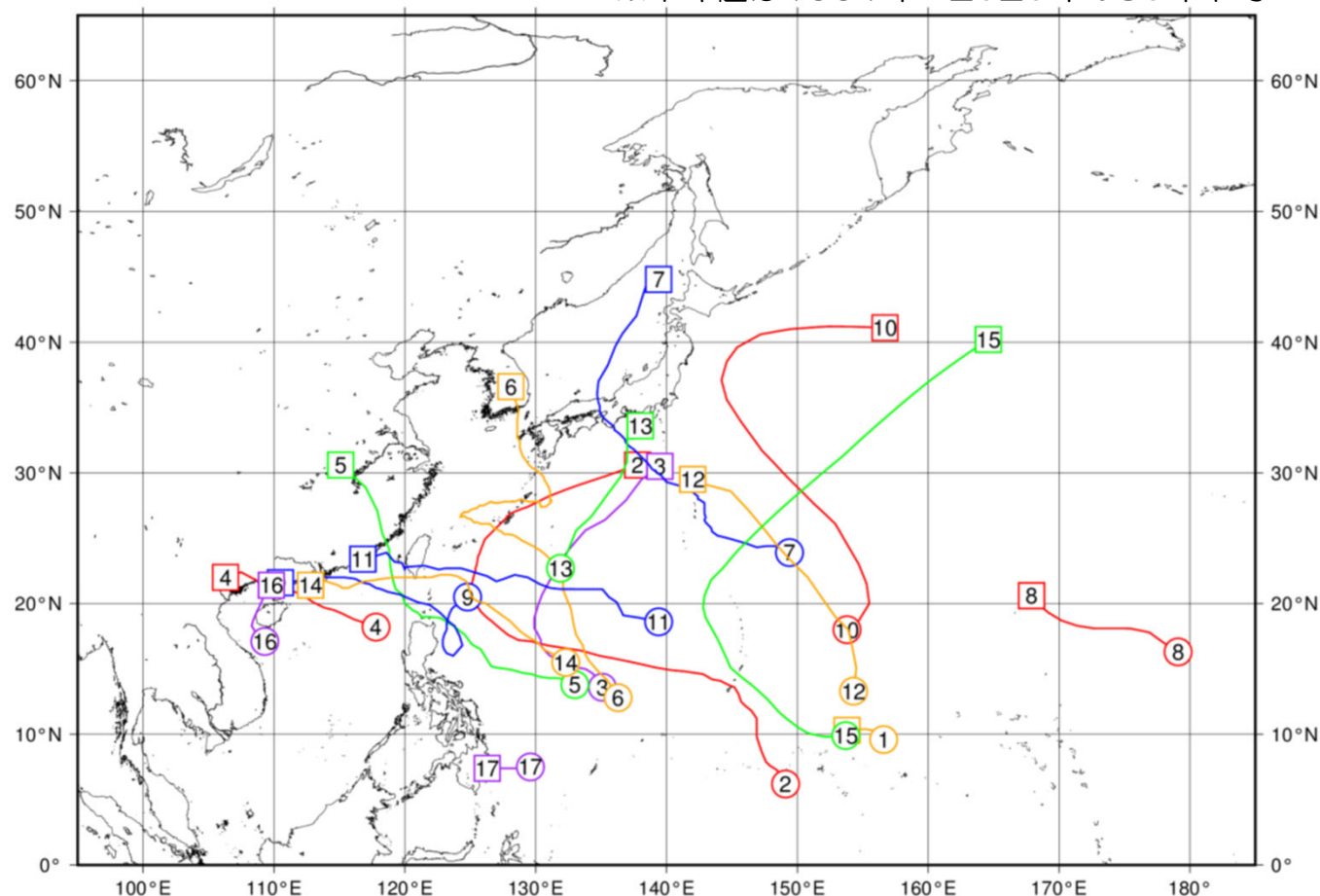


図-6 令和5年発生台風の経路図

出典：気象庁HP資料より作成

気象（3）流域平均年降水量・年総流入量

流域平均年降水量

流域平均年降水量は、各ダム等流域で至近10年平均値（H26～R5）と概ね同程度であった。

※佐賀導水路は佐賀地方気象台の気象観測資料を使用。
 ※大分川ダム、小石原川ダムはR2年度から管理開始のため、平均値はR2～R5で算出。
 ※その他は、施設上流域の観測所による流域平均雨量を使用。

流域平均年降水量

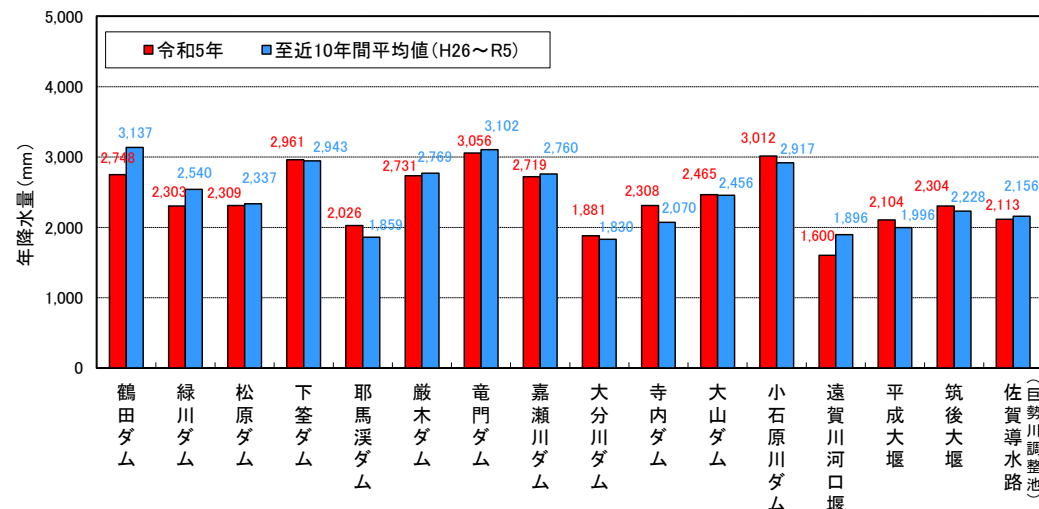


図-7 各ダム・堰等の流域平均年降水量

年総流入量

年総流入量は、各ダム等で至近10年平均値（H26～R5）と概ね同程度であった。

※筑後大堰の値は「瀬ノ下」地点である。
 ※佐賀導水路は巨勢川調整池に貯留した量を記載している。
 ※大分川ダム、小石原川ダムはR2年度から管理開始のため、平均値はR2～R5で算出。

年総流入量

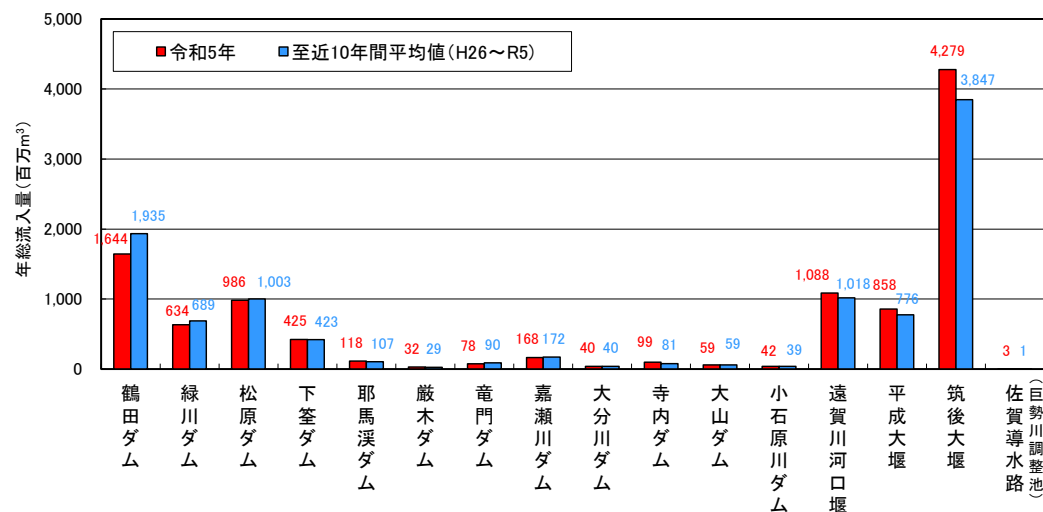
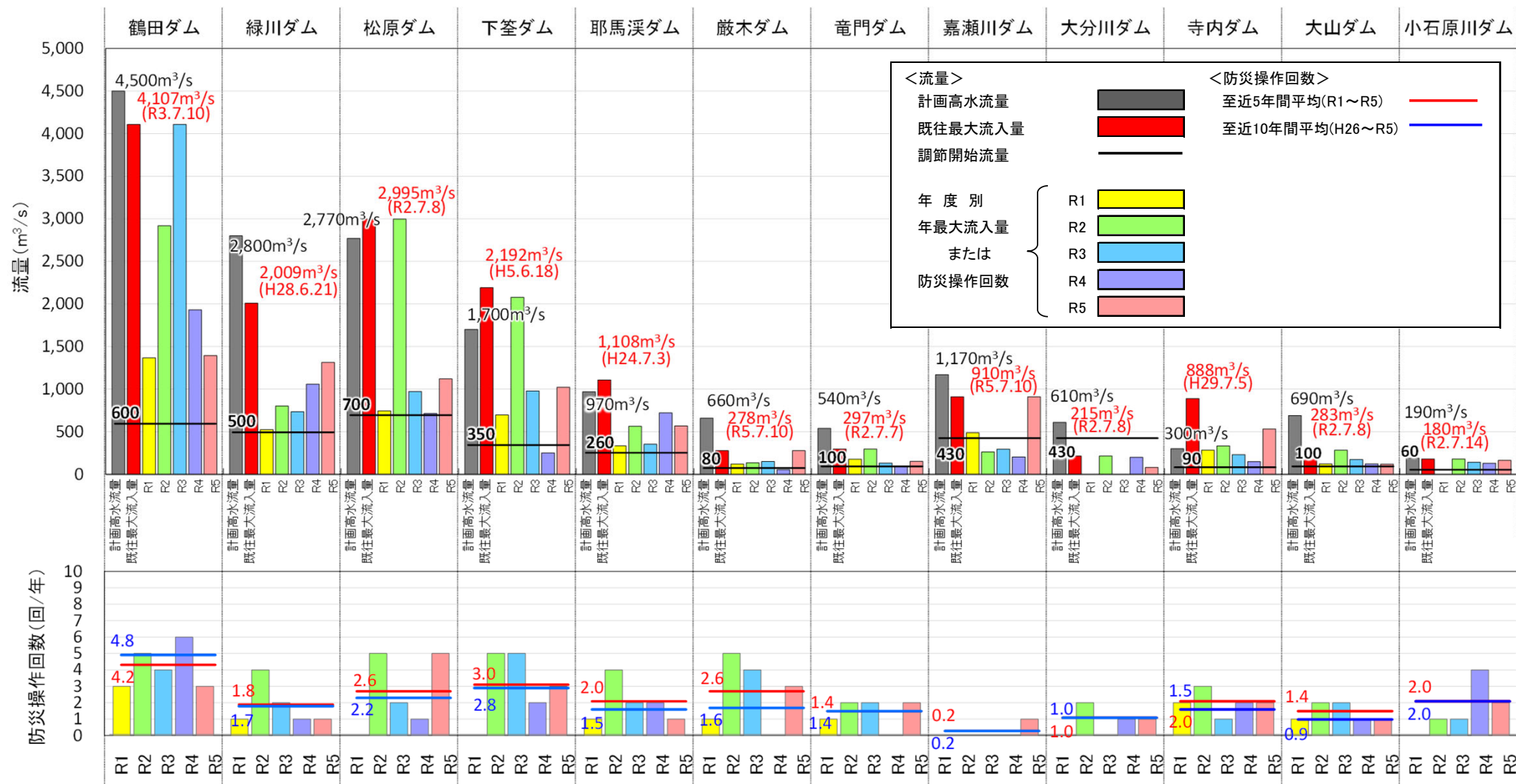


図-8 各ダム・堰等地点の年総流入量

防災操作等（１）防災操作実績

■ 令和5年度は、12ダム中すべてのダムで防災操作が行われた。



※大分川ダム、小石原川ダムの至近5年及び10年間平均はR2～R5を表記。

図-9 年最大流入量と防災操作回数

防災操作等（２）堰全開操作実績

■ 令和5年度は、3堰中2堰で防災操作が行われた。

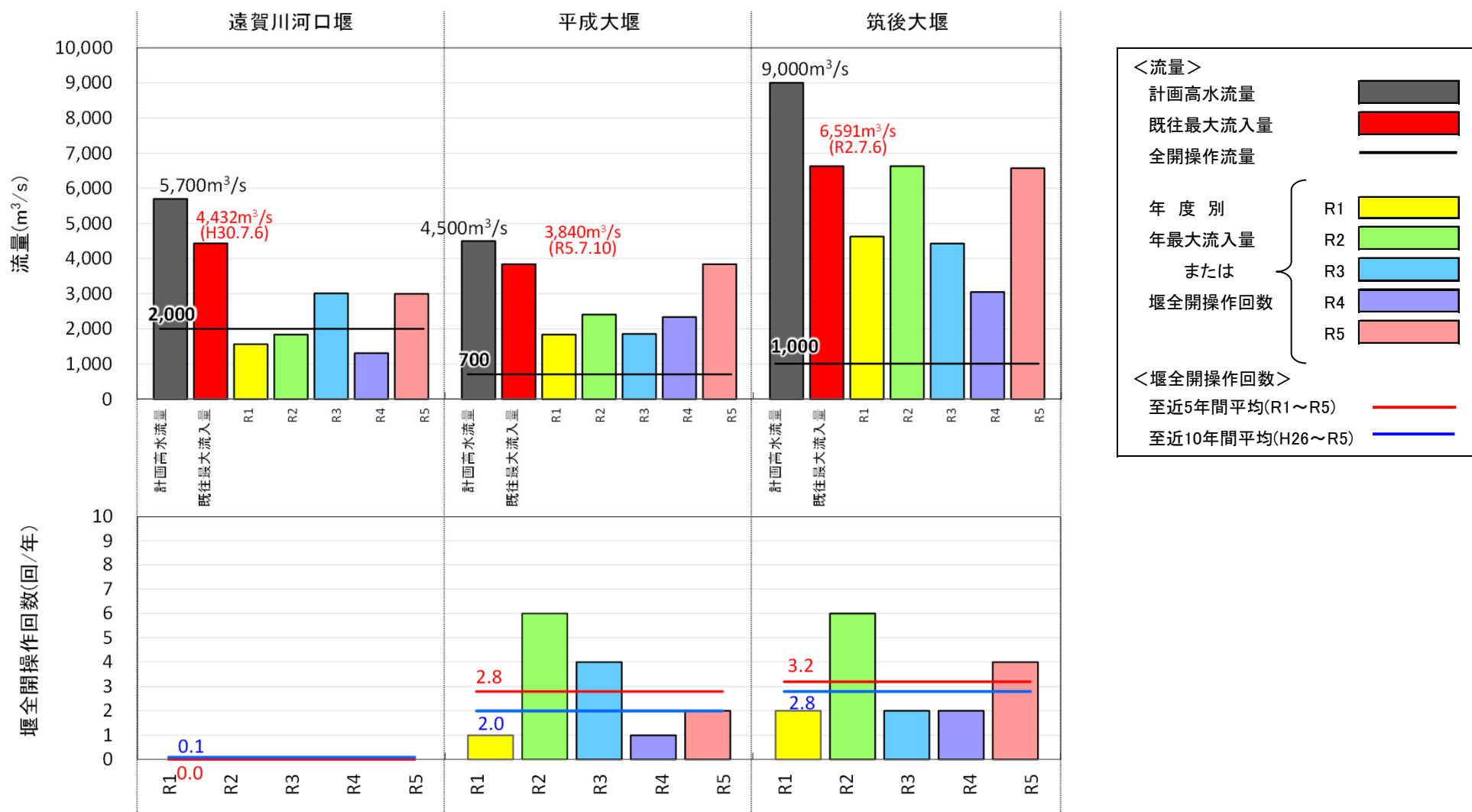


図-10 年最大流入量と堰全開操作回数

防災操作等（３）ダム防災操作

- 6月～7月の梅雨前線に伴う大雨では、11ダムで防災操作が行われた。
- 8月の台風6号による大雨では、3ダムで防災操作が行われた。

表-2 ダム防災操作実績

ダム名	計画高水 流量 (m^3/s)	ダム防災操作 実施日	要因	最大流入量 (m^3/s) ①	最大 ダム流下量 (放流量) (m^3/s)	最大流入時 ダム流下量 (放流量) (m^3/s) ②	貯留量 (m^3/s) ③=①-②	総雨量 (mm)	降雨 継続時間 (h)
鶴田ダム	4,500	① 6/30～7/1	梅雨前線	1,197	910	906	291	408	82
		② 7/3	梅雨前線	1,394	1,004	892	502	202	72
		③ 8/9～8/10	台風6号	1,075	848	840	235	411	83
緑川ダム	2,800	① 7/3	梅雨前線	1,314	1,014	1,024	291	235	51
松原ダム	2,770	① 6/30	梅雨前線	800	718	604	196	348	98
		② 6/30～7/1	梅雨前線	1,022	766	765	258		
		③ 7/1	梅雨前線	1,121	787	781	340		
		④ 7/1	梅雨前線	818	784	783	34		
		⑤ 7/3	梅雨前線	889	739	731	158	164	16
下釜ダム	1,700	① 6/30～7/1	梅雨前線	1,021	499	497	525	600	92
		② 7/3	梅雨前線	745	348	348	398	178	31
		③ 7/9	梅雨前線	438	347	348	90	287	70
耶馬溪ダム	970	① 7/10	前線	569	258	253	316	385	99
巖木ダム	660	① 7/3	梅雨前線	98	37	8	90	141	23
		② 7/10	梅雨前線	278	80	80	198	486	129
		③ 8/10	台風6号	81	17	35	46	181	36
竜門ダム	540	① 7/1	梅雨前線	153	100	78	74	383	56
		② 7/3	梅雨前線	102	71	59	43	143	6
嘉瀬川ダム	2,200	① 7/10	梅雨前線	910	430	428	481	507	78
大分川ダム	610	① 8/10	台風6号	81	43	28	53	289	0
寺内ダム	300	① 6/30	前線	149	100	99	51	502	121
		② 7/9～7/10	前線	532	253	154	379	510	67
大山ダム	540	① 7/10	前線	119	52	48	71	502	86
小石原川ダム	660	① 6/29～7/3	前線	78	17	0	78	542	105
		② 7/7～7/10	前線	164	91	77	87	539	67

防災操作等（４）堰全開操作実績

■5月～7月の梅雨前線に伴う大雨では、2堰で全開操作が行われた。

表-3 堰全開操作操作実績

ダム名	計画高水 流量 (m^3/s)	堰全開操作 実施日	要因	最大流入量 (m^3/s) ①	最大 ダム流下量 (放流量) (m^3/s)	最大流入時 ダム流下量 (放流量) (m^3/s) ②	貯留量 (m^3/s) ③=①-②	総雨量 (mm)	降雨 継続時間 (h)
遠賀川河口堰	5,700	全開操作実績なし							
平成大堰	4,500	① 6/30	梅雨前線	1,324	—	—	全開操作	164	—
		② 7/10	梅雨前線	3,840	—	—	全開操作	232	—
筑後大堰	9,000	① 5/7～5/8	前線	1,834	—	—	全開操作	168	50
		② 6/30～7/2	前線	3,575	—	—	全開操作	364	94
		③ 7/3～7/4	前線	4,279	—	—	全開操作	166	16
		④ 7/10～7/11	前線	6,573	—	—	全開操作	350	86

防災操作等（５）佐賀導水路の操作、ポンプ稼動実績

- 5月～7月の梅雨前線に伴う大雨では、巨勢川調整池で4回の操作が行われた。

表-4 佐賀導水路巨勢川調整池の操作実績

年	操作 実施日	要因	最大放流量 (m^3/s)	東測流量 (m^3/s)	ポンプ稼動時間 (時間)	最大貯水量 (千 m^3)	総雨量 (mm)
令和5年	5月6日～5月7日	前線	26	23.00	20.9	60	－
	6月29日～6月30日	梅雨前線	26	25.00	31.6	128	－
	7月3日	梅雨前線	26	39.00	27.9	344	－
	7月9日～7月11日	梅雨前線	26	46.00	74.8	1,020	－

- 上記洪水では、佐賀導水路に関連する内水排除ポンプが、合計64回稼動した。

表-5 内水排除施設の稼動実績

施設名	最大排水量 (m^3/s)	合計ポンプ稼動時間 (時間)	稼動回数 (回)
通瀬川ポンプ場	5.0	54.4	3
切通川ポンプ場	10.0	71.2	5
井柳川ポンプ場	5.0	48.0	4
三本松川ポンプ場	5.0	57.4	5
馬場川ポンプ場	5.0	74.8	20
中地江川ポンプ場	12.0	161.6	9
巨勢川調整池(焼原系)	4.0	208.9	18

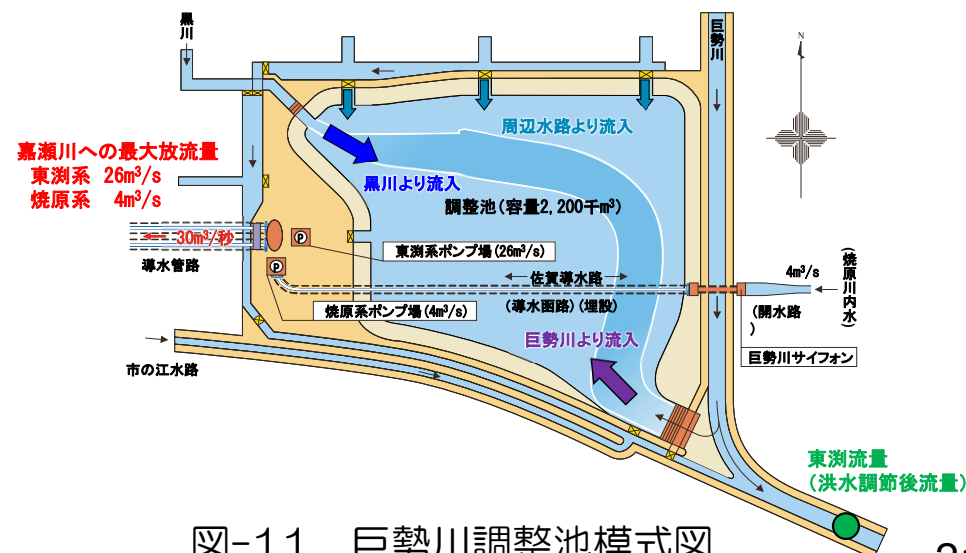


図-11 巨勢川調整池模式図

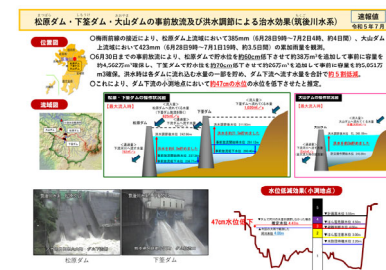
防災操作等（6）防災に関する取り組み

1. 水害に強い地域づくりを考える意見交換会

■各ダムにおいて、水害に強い地域づくりや地域の防災力の向上を目的として、洪水時のダム操作方法や住民への情報伝達のあり方等に関する意見交換が行われた。



鶴田ダム



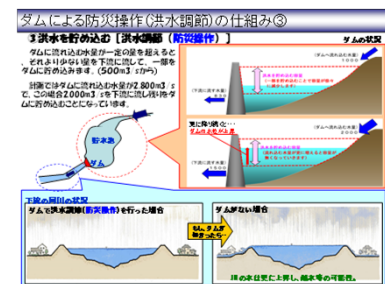
松原・下笠・大山ダム



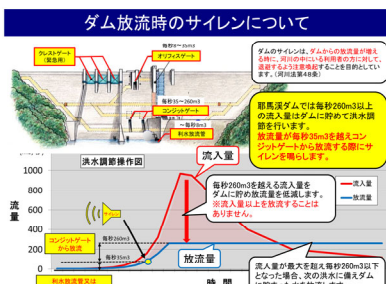
蔵木ダム

2. ダム放流連絡会

■各ダムにおいて、出水期前（4～6月）に、ダム下流関係者等を対象に、ダムの目的や防災操作の仕組み、ダム放流時の情報発信や連絡体制等を確認するダム放流連絡会や説明会が行われた。



緑川ダム



耶馬溪ダム



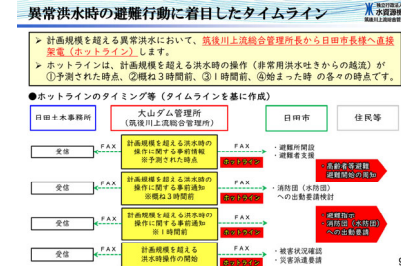
嘉瀬川ダム



大分川ダム



寺内ダム



大山ダム

利水補給 利水用途別利用実績

- 鶴田ダム、緑川ダム、松原ダム、下笠ダムでは、主に発電に利用されている。
- 耶馬溪ダム、巖木ダム、竜門ダム、嘉瀬川ダム、大分川ダム、大山ダム、寺内ダム・小石原川ダム・江川ダムでは、上水・機能維持・灌漑・上水等の利水補給が行われている。
- 佐賀導水路では上水に利用されている。
- 筑後大堰では主に上水・灌漑用水が取水利用されている。遠賀川河口堰と平成大堰では上水・工水・灌漑用水に取水利用されている。
- 令和5年は、筑後川水系において8月から少雨傾向となり、12月から渇水調整が行われた。
※令和6年2月17日から上水の取水制限を実施

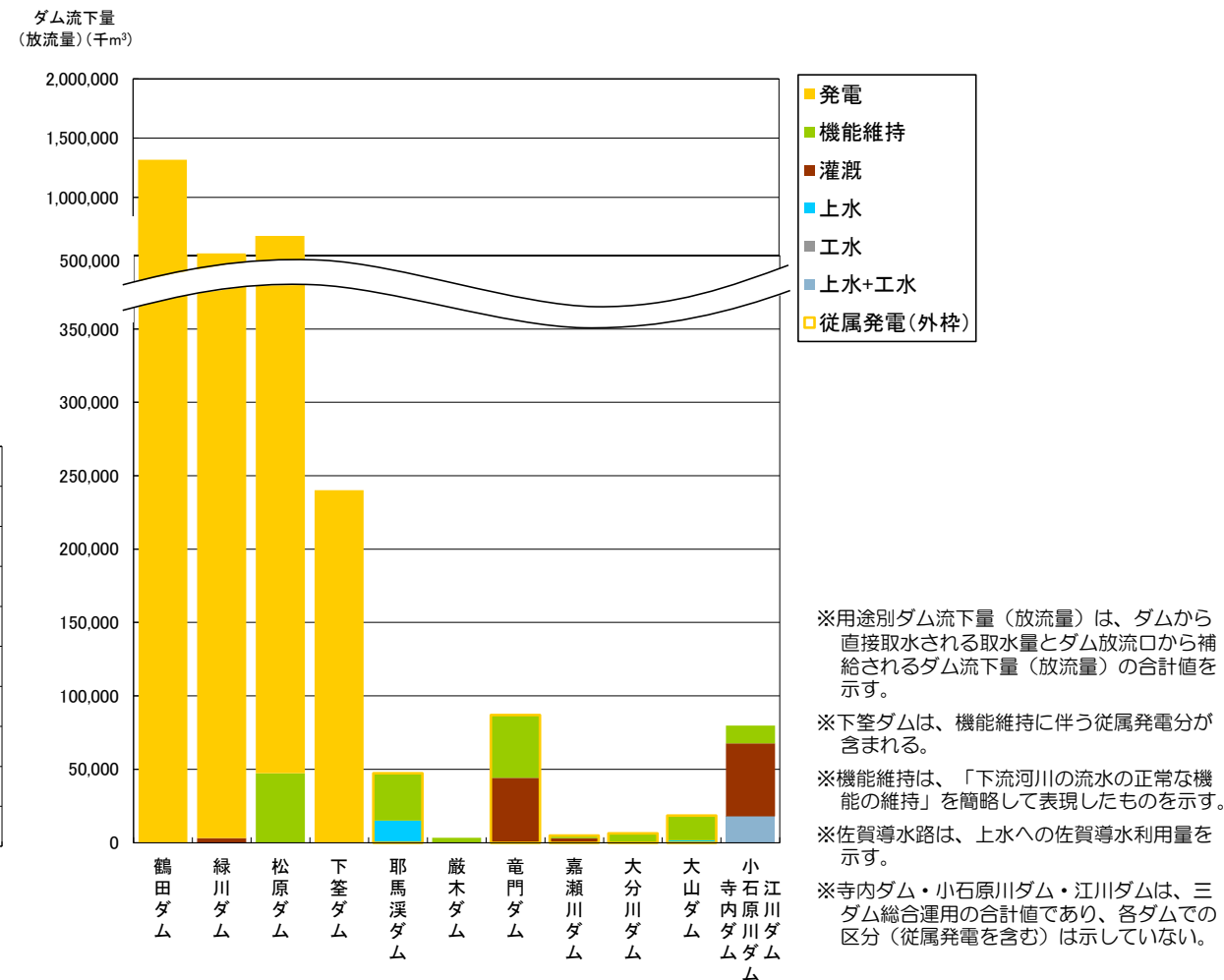
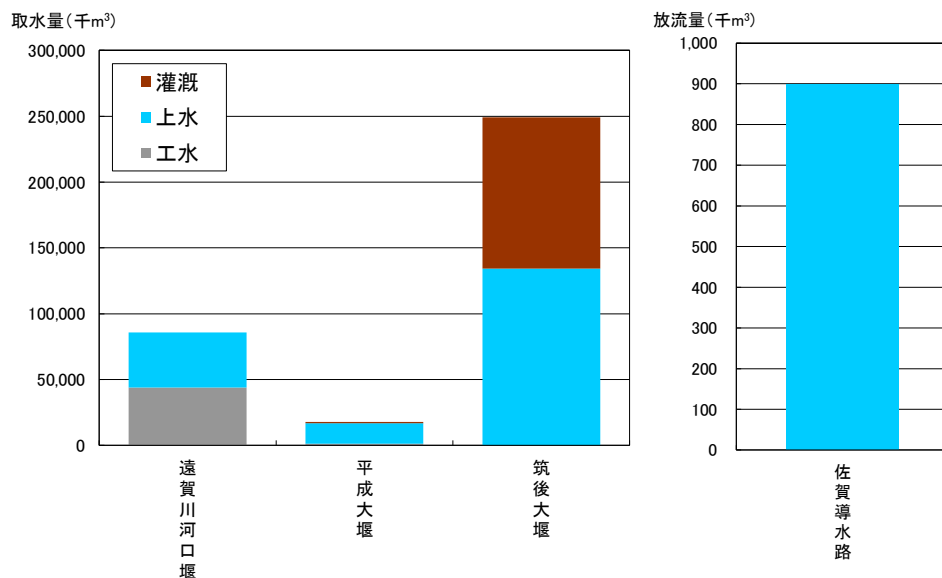
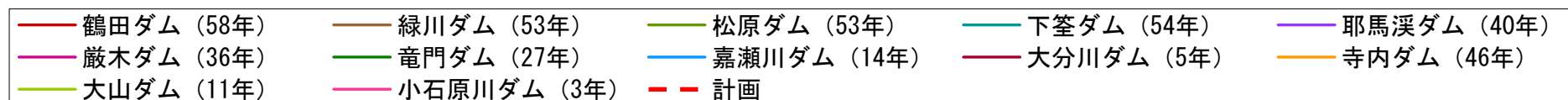


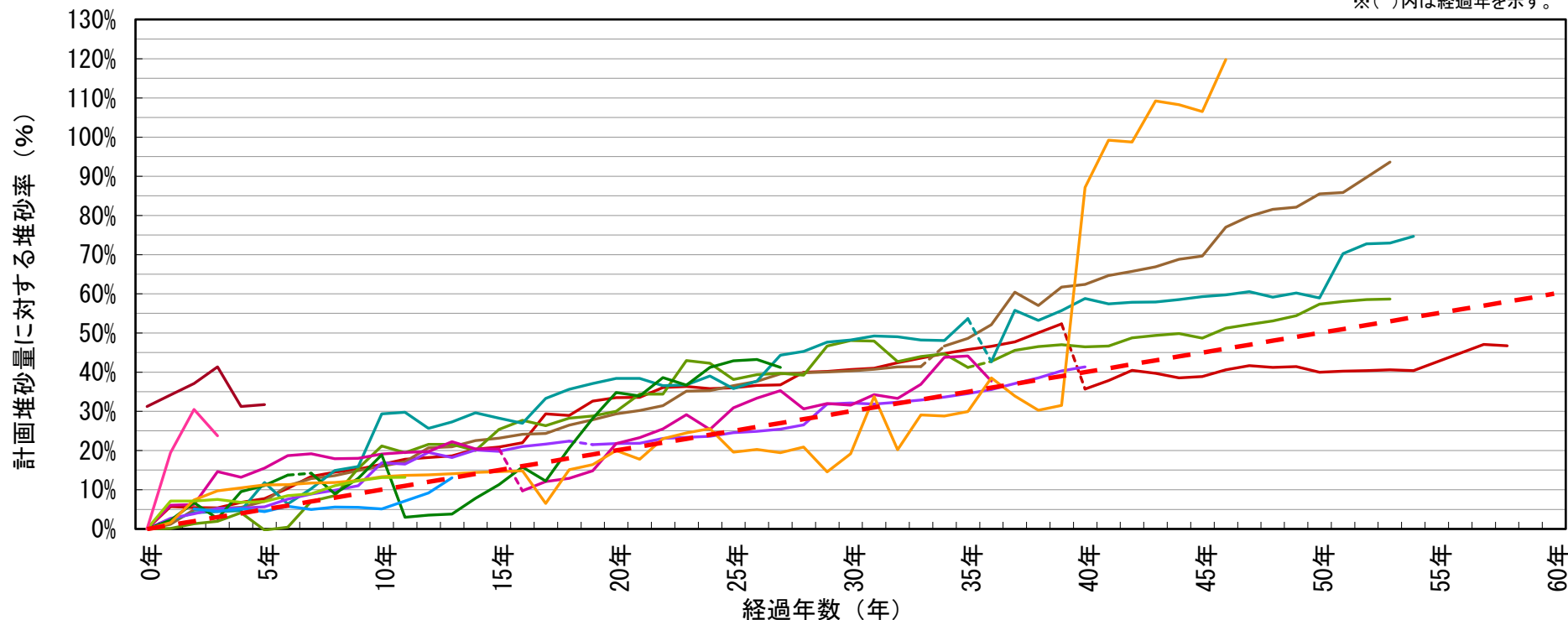
図-12 用途別取水量(堰)、用途別ダム流下量(放流量)(ダム・佐賀導水路)

堆 砂（１）ダムの堆砂状況

- 緑川ダム、松原ダム、下笠ダム、巖木ダム、竜門ダム、寺内ダム及び小石原川ダムでは、計画堆砂より早く堆砂が進んでいる。
- 寺内ダムでは、H29九州北部豪雨において大量の土砂を捕捉したため堆砂率が急上昇した。



※（ ）内は経過年を示す。



※堆砂測量結果は、試験湛水開始後のデータを示す。

※鶴田ダムは、H17に堆砂量が大幅に減少しているが、堆砂測量方法及び算出方法の変更によるものである。

※破線は測量方法の変更を示す。

※耶馬溪ダムは、H18、鶴田ダムはR2及びR3、嘉瀬川ダムはR3の測量は未実施。

※大分川ダムは、ダム建設中に法面対策として実施した地すべり対策などにより、堆砂率が30%を上回っている。

図-13 各ダムの計画堆砂量に対する堆砂率の状況

堆 砂（２） ダムの堆砂状況

■ 令和5年度時点では、緑川ダムの有効貯水容量内堆砂率が13.6%となっており、他ダムに比べて高くなっている。

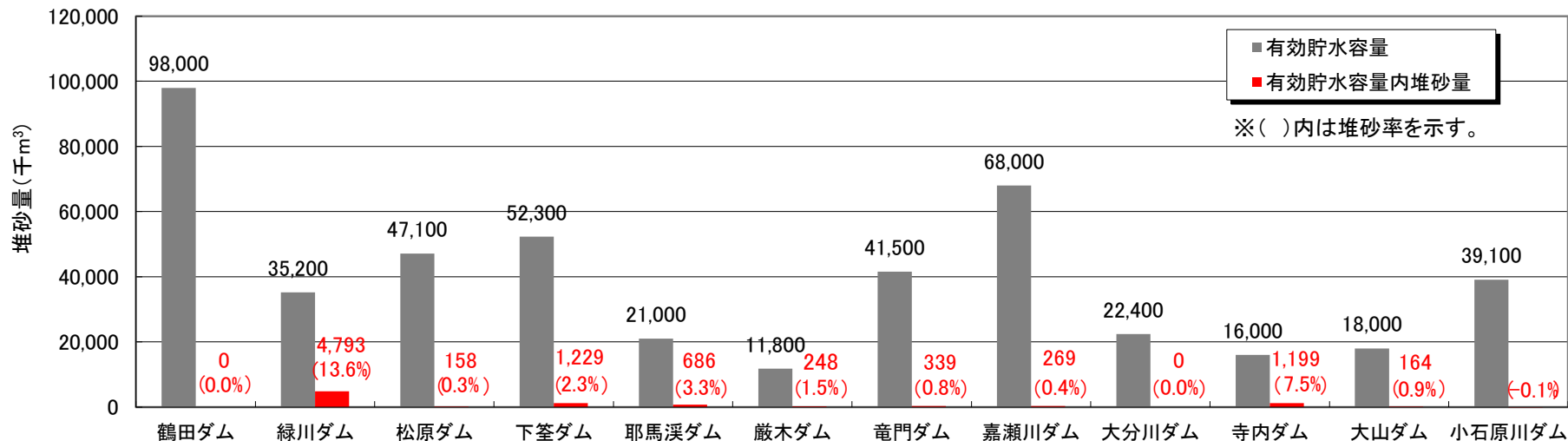


図-14 有効貯水容量内堆砂量及び堆砂率

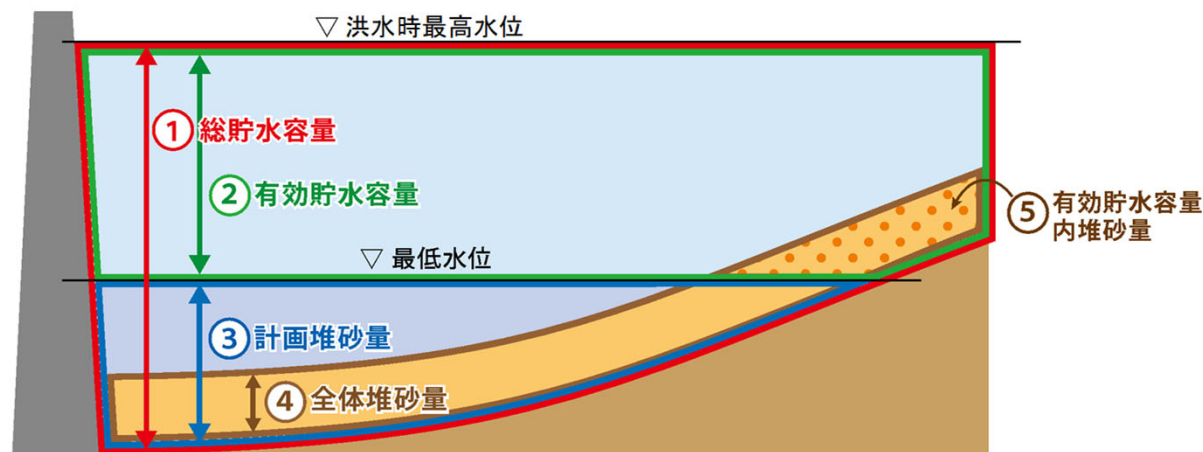


図-15 ダム断面図（堆砂量について）

水 質（１）COD75%値及びBOD75%値

- 令和5年のCOD75%値は、類型指定されている全てのダムで環境基準を満足していた。
- 河川（堰）のBOD75%値は、遠賀川河口堰において過去5年間平均が環境基準を上回っていたが、令和5年は全ての堰で環境基準を満足していた。

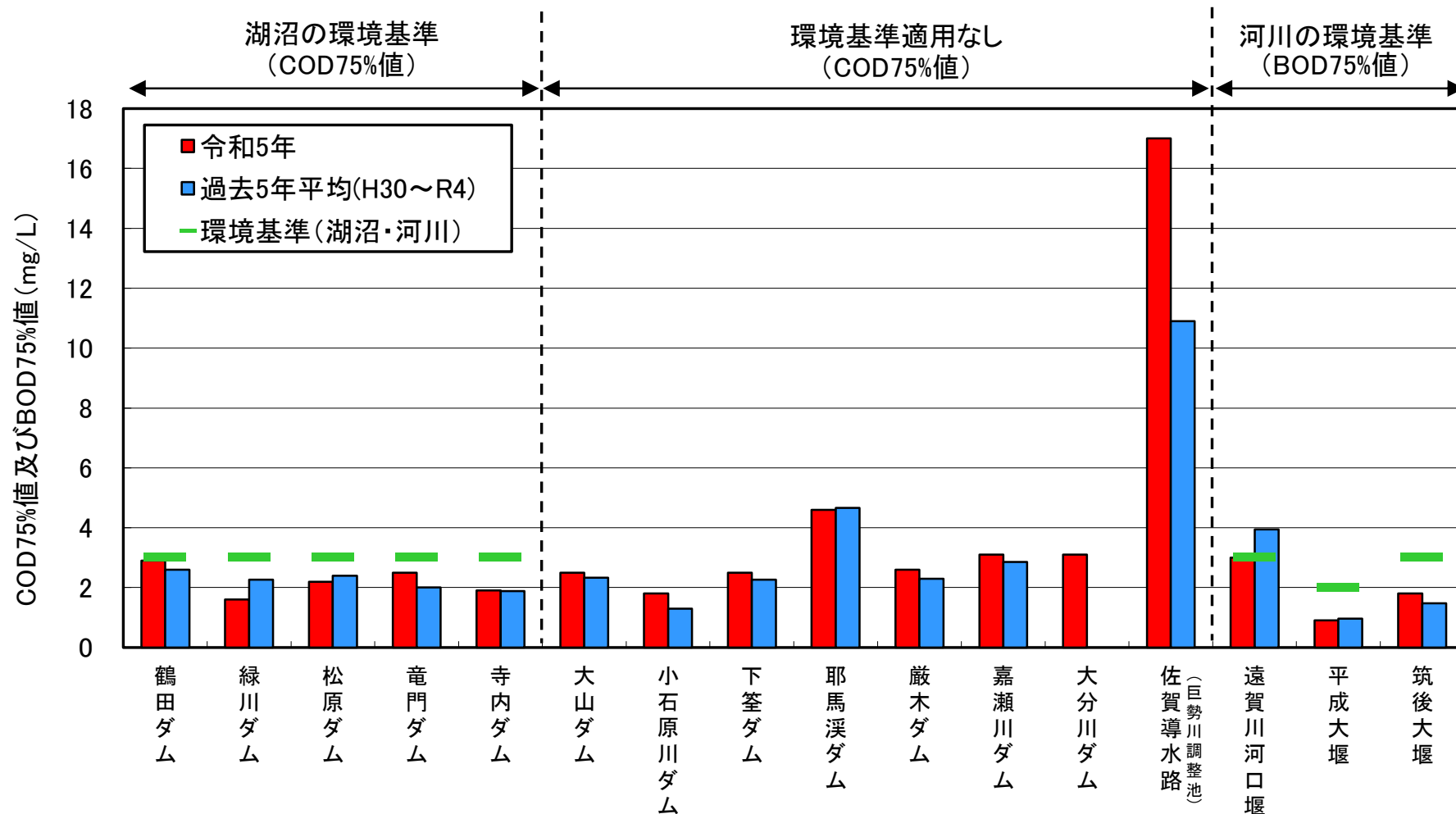


図-16 各ダム・堰等におけるCOD75%値及びBOD75%値

※COD75%値は表層の観測値

水 質（２）水質障害状況

- 令和5年は、鶴田ダム、松原ダム、耶馬溪ダム、大分川ダムにおいて、アオコの発生が確認された。
- また、緑川ダム、松原ダム、大分川ダム、寺内ダム、大山ダムにおいて、淡水赤潮の発生が確認された。
- 寺内ダムでは、一部の期間において濁水の発生が確認された。
- なお、取水の支障等に関する苦情は報告されていない。

表-6(1) 各ダム等における水質障害の経年的な発生状況（淡水赤潮・アオコ・濁水長期化）※R1～R5

	令和元年(平成31年)				令和2年				令和3年				令和4年				令和5年			
	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月
鶴田ダム																				
緑川ダム																				
松原ダム																				
下釜ダム																				
耶馬溪ダム																				
厳木ダム																				
竜門ダム																				
嘉瀬川ダム																				
大分川ダム																				
寺内ダム																				
大山ダム																				
小石原川ダム																				
遠賀川河口堰																				
平成大堰																				
筑後大堰																				
佐賀導水路 (巨勢川調整池)																				
凡例																				

水 質（３）水質障害状況

表-6(2) 各ダム等における水質障害の経年的な発生状況（淡水赤潮・アオコ・濁水長期化）※H26～H30

	平成26年				平成27年				平成28年				平成29年				平成30年											
	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月								
鶴田ダム																												
緑川ダム																												
松原ダム																												
下笠ダム																												
耶馬溪ダム																												
巖木ダム																												
竜門ダム																												
嘉瀬川ダム																												
大分川ダム																												
寺内ダム																												
大山ダム																												
小石原川ダム																												
遠賀川河口堰																												
平成大堰																												
筑後大堰																												
佐賀導水路 (巨勢川調整池)																												
凡例	淡水赤潮(貯水池全体)				淡水赤潮(一部)				アオコ(貯水池全体)				アオコ(一部)				濁水(濁度10度以上)				冷水・温水障害				その他			

生 物（１）調査実施状況

■ 令和5年度は、10ダム・2堰・1導水路で河川水辺の国勢調査が行われた。

表-7 各ダム、堰等における河川水辺の国勢調査実施状況（令和5年度）

ダム等名称	河川水辺の国勢調査								環境保全対策※3	河川水辺の国勢調査 で新たに確認された 重要種	河川水辺の国勢調査 で新たに確認された 特定外来生物
	環境 基図	魚 類	底 生 動 物	動 植 物 プ ラ ン ク ト ン	植 物	鳥 類	両 生 ・ 爬 虫 ・ 哺 乳 類	陸 上 昆 虫 類 等			
鶴田ダム						●			外来水草監視調査		なし
緑川ダム		●					●				なし
松原ダム			●						ミスワタクチビルケイソウ分布調査		なし
下釜ダム			●								なし
耶馬溪ダム※1											
巖木ダム								●			なし
竜門ダム		●	●								なし
嘉瀬川ダム			●						音無地区生物調査(植物・魚類・水生昆虫類・貝類・甲殻類・カエル類)		なし
大分川ダム						●		●	コウモリ類調査 アユ調査 試験湛水生物調査		なし
寺内ダム			●	●							なし
大山ダム			●	●							なし
小石原川ダム※1※2											
遠賀川河口堰		●							遠賀川水系自然再生事業モニタリング調査		なし
平成大堰※1											
筑後大堰			●								なし
佐賀導水路 (巨瀬川調整池)			●						外来種(ブルーギル)調査・植物調査		なし

※1 耶馬溪ダム、小石原川ダム、平成大堰では、R5は河川水辺の国勢調査は行われていない。

※2 小石原川ダムでは、令和5年度はモニタリング調査が実施されている。

※3 河川水辺の国勢調査以外で、別途環境保全対策に係る環境調査が行われた調査名を示す。

生 物（２）魚類

■ 魚類調査結果の概要（緑川ダム、竜門ダム、遠賀川河口堰）を以下に示す。

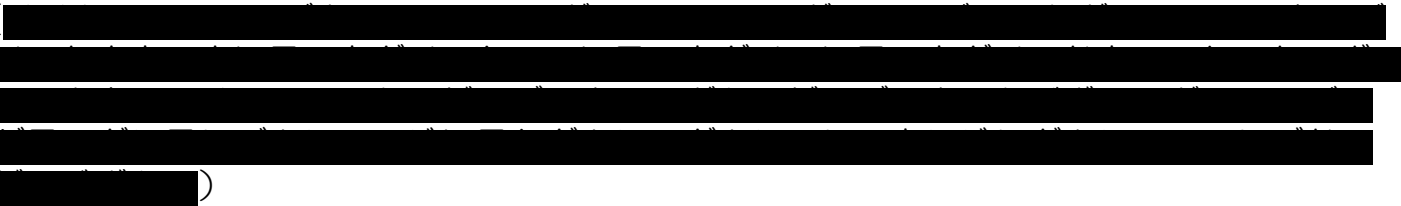
表-8 魚類調査結果の概要

ダム等	調査項目	調査結果の概要
緑川ダム	魚類	概 要：採捕調査により9科24種を確認した。そのうち一般種は16種（66.7%）であった。 一般種の確認個体数組成をみると、スゴモロコ、オイカワ、カワムツ、ウグイ、トウヨシノボリ類で全体の70.6%を占めていた。 重要種：3種（XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX） 特定外来生物：1種（ブルーギル）
竜門ダム	魚類	概 要：採捕調査により7科16種を確認した。そのうち一般種は14種（75%）であった。 一般種の確認個体数組成をみると、カワムツ、タカハヤ、オイカワ、オオヨシノボリ、ウグイで全体の75.3%を占めていた。 重要種：2種（XXXXXXXXXXXX） 特定外来生物：1種（オオクチバス）
遠賀川河口堰	魚類	概 要：採捕調査により29科67種を確認した。そのうち一般種は53種（79%）であった。 一般種の確認個体数組成をみると、ボラ科、トウゴロウイワシ、スズキ、ヒイラギ、マハゼ、トウヨシノボリ類で全体の69.4%を占めていた。 重要種：7種（XX） 特定外来生物：2種（ブルーギル、オオクチバス）

表-9(1) 底生動物調査結果の概要

ダム等	調査項目	調査結果の概要
松原 ダム	底生 動物	概 要：採捕調査により6門9綱21目83科226種を確認した。 綱・目別の確認種数をみると、有棒状体綱、有針綱、腹足綱、二枚貝綱の順で多く、全体の70.8%を占めていた。 重要種：8種（ 特定外来生物：なし
下笠 ダム	底生 動物	概 要：採捕調査により6門9綱21目81科229種を確認した。 綱・目別の確認種数をみると、ハエ目、カゲロウ目、トビケラ目、コウチュウ目の順で多く、全体の67%を占めていた。 重要種：5種（ 特定外来生物：なし
竜門 ダム	底生 動物	概 要：採捕調査により6門9綱19目83科282種を確認した。 綱・目別の確認種数をみると、ハエ目、トビケラ目、カゲロウ目、コウチュウ目の順で多く、全体の71.6%を占めていた。 重要種：10種（ 特定外来生物：なし

表-9(2) 底生動物調査結果の概要

ダム等	調査項目	調査結果の概要
嘉瀬川 ダム	底生 動物	概 要：採捕調査により6門10綱23目111科302種を確認した。 綱・目別の確認種数をみると、ハエ目、カゲロウ目、トビケラ目、コウチュウ目の順で多く、全体の75.9%を占めていた。 重要種：20種（) 特定外来生物：なし
寺内 ダム	底生 動物	概 要：採捕調査により6門9綱22目84科249種を確認した。 綱・目別の確認種数をみると、ハエ目、カゲロウ目、トビケラ目の順で多く、全体の58.6%を占めていた。 重要種：11種（) 特定外来生物：1種（アメリカザリガニ）
大山 ダム	底生 動物	概 要：採捕調査により5門8綱21目82科245種を確認した。 綱・目別の確認種数をみると、ハエ目、カゲロウ目、トビケラ目の順で多く、全体の67.3%を占めていた。 重要種：4種（) 特定外来生物：なし

生 物（５）底生動物

■底生動物調査結果の概要（筑後大堰、佐賀導水路）を以下に示す。

表-9(3) 底生動物調査結果の概要

ダム等	調査項目	調査結果の概要
筑後大堰	底生動物	概 要：採捕調査により14綱24目67科149種を確認した。 綱・目別の確認種数をみると、昆虫綱が91種と半数以上を占めていた。最も多い昆虫綱の内訳は、ハエ目29種と最も多く、次いでカゲロウ目18種、コウチュウ目13種であった。 重要種：12種（ 特定外来生物：なし
佐賀導水路 （巨瀬川調整池）	底生動物	概 要：採捕調査により8綱17目34科91種を確認した。 綱・目別の確認種数をみると、ミミズ綱、ハエ目、コウチュウ目、トビケラ目の順で多く、全体の66.7%を占めていた。 重要種：7種（ 特定外来生物：1種（アメリカザリガニ）

工 物 (〇) 為類

■鳥類調査結果の概要（鶴田ダム、大分川ダム）を以下に示す。

表-10 鳥類調査結果の概要

ダム等	調査項目	調査結果の概要
鶴田 ダム	鳥類	概 要：15目39科88種を確認した。森林利用種（ヒヨドリ、エナガ等）の確認が最も多く34種（38.6%）であり、次いで開放水面利用種（マガモ、ヒドリガモ等）及び裸地・湿性草地利用種（ダイサギ、アオサギ等）が同率で17種（19.3%）、乾性草地・農耕地利用種（カワラヒワ、ホオジロ等）が16種（18.2%）であった。渡り区分別では、留鳥（ヒヨドリ、カルガモ等）の確認が最も多く49種（55.7%）であり、次いで冬鳥（ヒドリガモ、マガモ等）が22種（22%）であり、この2区分で全体の約6割を占めた。 重要種：13種（ ） 特定外来生物：1種（ソウシチョウ）
大分川 ダム	鳥類	概 要：15目38科84種を確認した。樹林利用種（コジュケイ、カッコウ等）の確認が最も多く35種（42%）であり、次いで水辺利用種（オシドリ、カルガモ等）21種（25%）、草地利用種（ヒバリ、ホオジロ等）が7種（8%）であった。渡り区分別では、留鳥（シジュウカラ、セグロセキレイ等）の確認が最も多く48種（57%）であり、次いで冬鳥（オオバン、シロハラ等）が19種（23%）であり、この2区分で全体の約8割を占めた。 重要種：20種（ ） 特定外来生物：2種（ガビチョウ、ソウシチョウ）

生物 (7) 綱目 爬虫 哺乳類

■両生類・爬虫類・哺乳類調査結果の概要（緑川ダム）を以下に示す。

表-11 両生類・爬虫類・哺乳類調査結果の概要

ダム等	調査項目	調査結果の概要
緑川 ダム	両生類 爬虫類 哺乳類	概 要：両生類6科11種、爬虫類8科13種、哺乳類13科22種が確認された。全ての調査地区で確認された種は、両生類ではアカハライモリ、ニホンアマガエル、ヌマガエル、カジカガエル、哺乳類ではコウベモグラ、ヒナコウモリ科、カヤネズミ、タヌキ、ホンドテン、アナグマ、イノシシ、ニホンジカ、爬虫類ではアオダイショウ、ヤマカガシであった。 重要種：両生類 7種（XX XX） 哺乳類 10種（XX XX） 爬虫類 3種（XX） 特定外来生物：1種（ミシシippアカミミガメ）

生 物（８）陸上昆虫類等

■陸上昆虫類等調査結果の概要（巖木ダム、大分川ダム）を以下に示す。

表-12 陸上昆虫類等調査結果の概要

ダム等	調査項目	調査結果の概要
巖木 ダム	陸上 昆虫類等	概 要：18 目214 科1,035 種を確認した。目別の確認種数はコウチュウ目、カメムシ目、チョウ目の順で多く、全体の66.7%を占めていた。 重要種：12種（ 特定外来生物：なし
大分川 ダム	陸上 昆虫類等	概 要：18 目284 科2,236 種を確認した。目別の確認種数はコウチュウ目、チョウ目、カメムシ目の順で多く、全体の67%を占めていた。 重要種：25種（ 特定外来生物：なし

水源地域動態（１）ダムカード配布状況

■ 令和5年のダムカード配布枚数は、鶴田ダムや緑川ダム等で前年（令和4年）と比べて若干減少している施設もあるが、全体的には増加している。

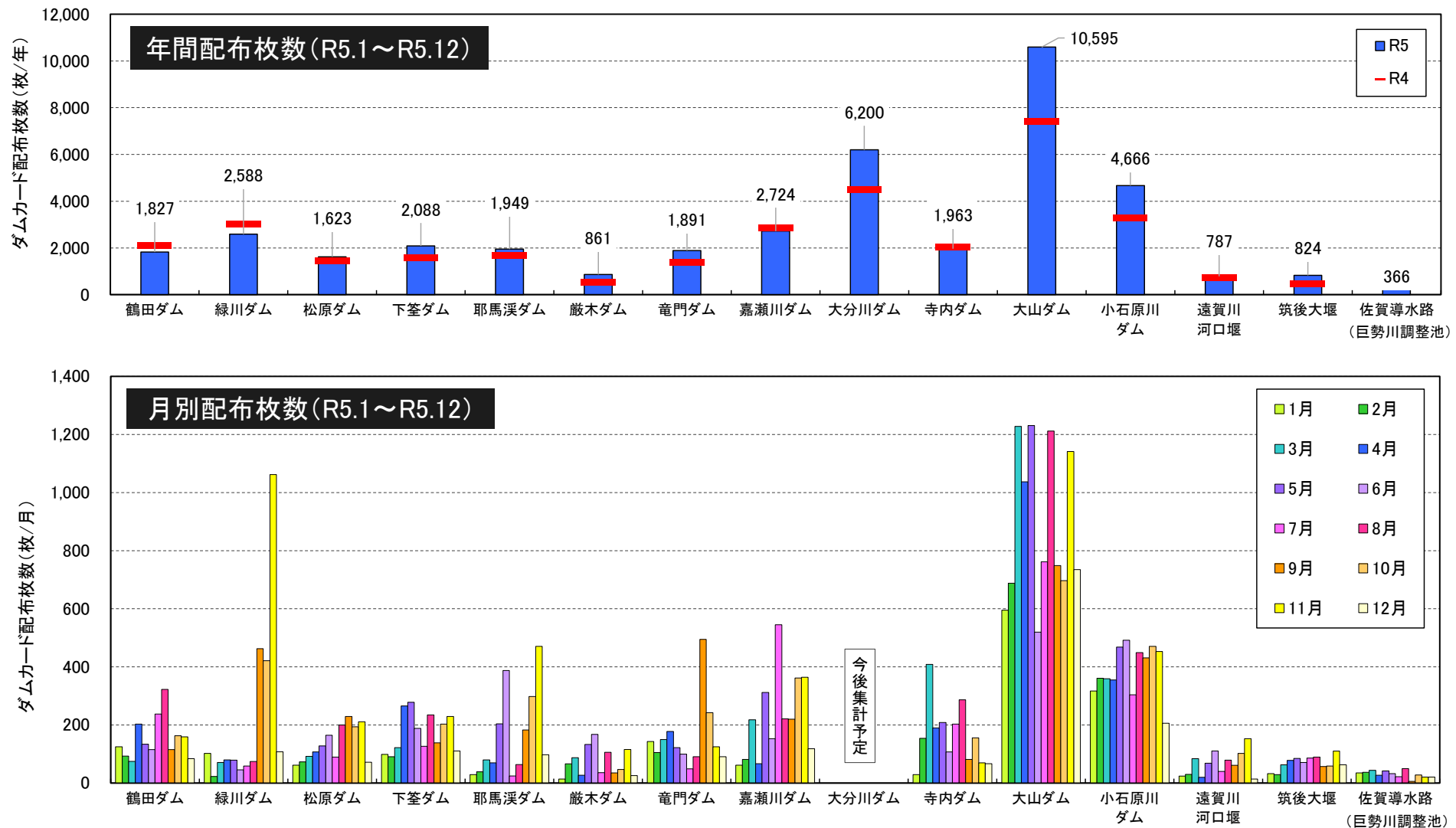


図-17 ダムカード配布状況

水源地域動態（２）ダム等見学

- ダム等の機能や役割への理解を深めていただくために学校等の団体のほか個人も対象に、ダム等の見学を実施している。
- 最も見学者が多かった緑川ダムの小学校26団体を含む年間85団体（2,303人）のほか、次点で見学団体数が多かった嘉瀬川ダムでは61団体（1,402人）を受け入れている。



水源地域動態（3）情報発信の取組み

X(Twitter)を活用した情報発信

■X(Twitter)を活用し、ダム役割や観光資源としての魅力への理解・関心を深めていただくために施設紹介や維持管理状況を発信している。

九州地方整備局 鶴田ダム管理 フォロー ...
@mlit_tsuruda

#鶴田ダムでは放流の際、これまでより安全でより正確な情報を地域の皆様にお伝えするために、川沿いの情報表示板に「貯水率」を表示しています。
今年度からの表示方法に変更し、本日の放流で初めて表示されました！
#防災情報
#ダム貯水率
#ダム放流



午後3:22・2023年6月2日・3,297 件の表示

九州地方整備局 鶴田ダム管理 フォロー ...
@mlit_tsuruda

近隣の子どもたちがダム見学に来ていただきました！
「これは何の装置なの？」
「ダムの中って涼しいね！」などなど、子供たちもダムの内部に興味津々？！
見学のご予約は随時受け付けていますので、またいつでも来てくださいね！！
#鶴田ダム #ダム見学
#ダム活 #来たれダムマスター



午後1:02・2023年8月23日・347 件の表示

国土交通省 緑川ダム管理所 フォロー ...
@mlit_midori

未来の緑川ダム絵画コンテスト
特別ダム見学にご案内しました！
小学4年生、学校でダムのお勉強をしているそう
で興味深々でメモもとってくれ
ダムピコは達人級 短く言うのがコツだよ！と妹
ちゃんにやさしく教えてくれました
とっても楽しかったよー
#夏休み間に合ってよかったー



午後3:44・2023年9月4日・858 件の表示

国土交通省 緑川ダム管理所 フォロー ...
@mlit_midori

#第25回みどりかわ湖どんと祭り では、
ダム見学会へたくさんのご参加ありがとうございました

#緑川ダム #熊本県企業局 #ダム見学 #緑川
ダムイベント広場



午後4:23・2024年1月15日・710 件の表示

国土交通省 武雄河川事務所 フォロー ...
@mlit_takeo

5月24日より厳木ダムの梅林園を一般開放します。残念ながら昨年度よりも実が小さく、実付きも少ないようです。なくなり次第終了となりますので早めにお願ひします。FAX用紙は、厳木ダムホームページからダウンロードできます。#厳木ダム #梅林園



午後4:59・2023年5月18日・3,198 件の表示

国土交通省 武雄河川事務所 フォロー ...
@mlit_takeo

来年1月8日の#成人の日まで#厳木ダムを#ライトアップしています！。星空の美しさとのコントラストは絶景かも



午後5:12・2023年12月25日・1,582 件の表示

【鶴田ダム】 鶴田ダム管理所X(Twitter):R5.6, R5.8
ダム放流(左)、ダム見学(右)の紹介

【緑川ダム】 緑川ダム管理所X(Twitter):R5.9, R6.1
ダム見学(左)、どんと祭り(右)の紹介

【厳木ダム】 武雄河川事務所X(Twitter):R5.5, R5.12
梅林園一般開放(左)、ダムライトアップ(右)の紹介

国土交通省 菊池川河川事務所 フォロー ...
@mlit_kikuchi

【今年で2回目のGW!!】
昨年4月にオープンした#ドラゴンキャンプ場。
#ゴールデンウィーク 期間中は名物の#巨大プランコ
ンコ でお出迎え！
その他見どころ満載の#竜門ダムに是非遊びに来て
下さい！！
#菊池市 #キャンプ #ダムカード #ミューじあむ



午後3:49・2023年5月2日・5,165 件の表示

国土交通省 菊池川河川事務所 フォロー ...
@mlit_kikuchi

【週末イベント情報】9月16日(土)に#竜門ダム
#ドラゴンキャンプ場で近郊蛇口湖活性化推進協
議会主催の「竜門ダムフェスタドラゴン夜市」が
開催されます。開催内容及び詳細はチラシをご覧
下さい！また、当日は交通規制がありますのでご
注意下さい。#菊池市 #ドラゴン夜市



午後10:39・2023年9月15日・989 件の表示

国土交通省 佐賀河川事務所 フォロー ...
@mlit_sagaken

#嘉瀬川ダムよりイベントのお知らせです。
7/30(日)10:00~佐賀古湯キャンプと
嘉瀬川ダム周辺にて『水祭2023/森と湖に親
しむ旬間』を開催します。イルミネーションダム
見学ほか、ダム湖遊覧など☆
夏の思い出を作りきてください(^^)/
#アウトドア #夏祭り #イベント



午後4:30・2023年7月14日・4,888 件の表示

国土交通省 佐賀河川事務所 フォロー ...
@mlit_sagaken

#嘉瀬川ダムです。
限定配布の嘉瀬川ダム竣工10周年記念ダムカード
は
ご好評につき、配布終了となりました。
みなさまに喜んでいただけて嬉しかったです。
これからも嘉瀬川ダムをよろしくお願いいたします！
#ダムカード #限定カード



午前9:29・2023年11月21日・1,283 件の表示

国土交通省 大分河川国道事務所 フォロー ...
@mlit_ota

2023.9.2 sat
道の駅のつはる ファミリーフェスタ 夏

模型実演やVR体験、ダムライトアップなど
#ななせダムの 特別企画もありますので
ぜひ足をお運び下さい！

▼詳しくは道の駅のつはるfacebookをチェック
facebook.com/michi.notsuhar...



午前10:00・2023年8月24日・1,596 件の表示

国土交通省 山国川河川事務所 フォロー ...
@mlit_yamakuni

先週、山国川河川事務所にボーイスカウトの子供
たちが来てくれました。
水位が高く、川には入れませんでしたが、山国川
のお話しに魚や野鳥の観察をしました。
事務所資料室は、平日9時-12時、13時-17時に見
学できます。また来て下さい！

#山国川河川事務所
#山国川
#平成大堰
#ボーイスカウト



午前11:39・2023年6月14日・4,130 件の表示

【竜門ダム】 菊池川河川事務所X(Twitter):R5.5, R5.9
キャンプ場(左)、竜門ダムフェスタ(右)の紹介

【嘉瀬川ダム】 佐賀河川事務所X(Twitter):R5.7, R5.11
水祭(左)、ダムカード(右)の紹介

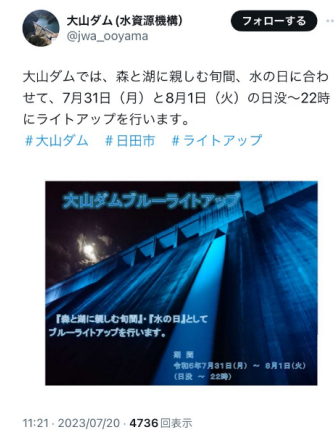
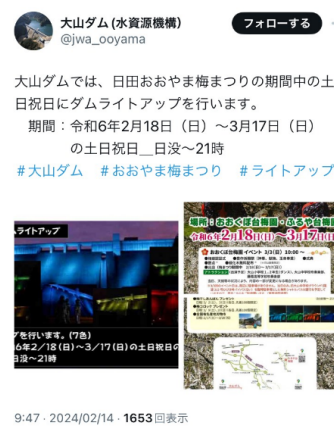
【大分川ダム】 イベントの紹介
大分河川国道事務所
X(Twitter):R5.8

【平成大堰】 施設見学の紹介
山国川河川事務所
X(Twitter):R5.6

水源地地域動態（４）情報発信の取組み

X(Twitter)を活用した情報発信

■X（Twitter）を活用し、ダム役割や観光資源としての魅力への理解・関心を深めていただくために施設紹介や維持管理状況を発信している。



【寺内ダム】 寺内ダム（水資源機構）X(Twitter):R6.3, R6.5
すいとうよう（左）、釣り大会（右）の紹介

【大山ダム】 大山ダム（水資源機構）X(Twitter):R6.2, R5.7
日田おおやま梅まつり（左）、ダムライトアップ（右）の紹介



【小石原川ダム】 小石原川ダム管理所（水資源機構）X(Twitter):R6.6, R5.9
ダム見学（左）の紹介、小石原川ダムの自然図鑑（右）

【筑後大堰】 筑後大堰（水資源機構）X(Twitter):R5.5, R5.7
洪水対応演習状況（左）、全開操作状況（右）

水源地域動態（５）各ダム等での取組み

鶴田ダム

秋の大鶴湖まつり（令和5年11月26日）

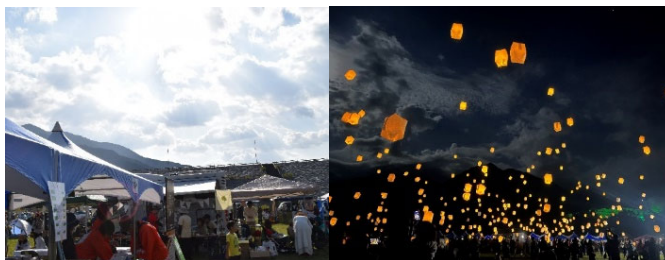
- これまで平日のみのダム見学だったが、この度さつま町より九州地方整備局へ要望がなされ、河川敷地占用許可準則に基づく「都市・地域再生等利用区域」の指定（河川空間のオープン化と称する）を行い、民間事業者等による鶴田ダムを活用したインフラツーリズム等の営利活動が可能となった。
- 河川空間オープン化の第一弾のイベントとして、ダム放流やダム湖遊覧船 を盛り込んだインフラツーリズムが開催された。



緑川ダム

美里ランタンの森（令和5年10月28日）

- 緑川ダムイベント広場活用プロジェクト主催の元、開催された。
- 音楽ライブや多数の飲食店出店、最後にランタンの打ち上げなど、大いに賑わった。



どんど祭り（令和6年1月13日）

- 毎年恒例のイベント「第25回みどりかわ湖どんど祭り」が開催された。



水源地域動態（6）各ダム等での取組み

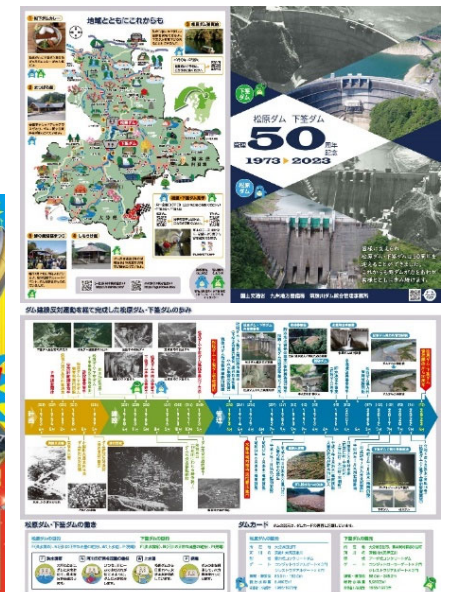
松原ダム・下笠ダム

松原ダム・下笠ダム管理50周年感謝の集い（令和5年5月28日）

- 記念式典では、児童による鼓笛隊演奏や建設記録・ビデオレター上映、記念碑お披露目などが行われた。
- 記念イベントでは、カラオケ大会や筑後川流域のご当地グルメ集結、気球に乗って上からダムを見学するなど、様々な催しが行われた。



松原ダム・下笠ダム管理50周年記念リーフレット



インフラツーリズム（令和5年10月）

- 学校・地域行事等の一環として、遊覧船によるダム湖内の周回、ダム内部や操作室への案内、ダム模型を活用した役割等の説明等を行うインフラツーリズムが開催された。



水源地域動態（7）各ダム等での取り組み

耶馬溪ダム

耶馬溪湖畔祭り（令和5年8月19日）

- 地域活性化の一環として、地域住民のボランティア団体によって構成される「祭りやばけい実行委員会」が主催し開催された。
- 耶馬溪ダム湖周辺において「地域の活性化・水への感謝」をテーマに毎年企画されている。



山国川クリーンアップ大作戦（令和5年10月27日）

- 「NPO法人 耶馬溪の自然と景観を守る会」が主催し、毎年開催された。



耶馬溪アクアパーク

- 水上スキー、ウェイクボード、バナナボート、湖面遊覧が楽しめ、水上スキー大会、ウェイクサーフィン大会などが開催された。



巖木ダム

さよの湖「湖水祭」 （令和5年10月15日）

- 令和5年度で36回目の開催となった。
- ダム職員と地域や国土交通省OBとの交流活動が行われた。



梅林園開放（令和5年5月）

- 約300本の梅が咲き誇る梅林園は、例年5月下旬に一般開放し、梅の実取りが行われた。



水源地域動態（８）各ダム等での取組み

竜門ダム

竜門ダムフェスタ ドラゴン夜市（令和5年9月16日）

- 令和4年に引き続き、夜市形式の竜門ダムフェスタが開催された。
40店舗以上の出店や、名物「巨大竹ブランコ」、キャンプ、ダムのおなか探検、
その他様々なイベントにより大いに賑わった。
- 同日には「第14回 竜門ダムブラックバス釣り上げ大会」も開催された。



嘉瀬川ダム

水祭（令和5年7月30日）

- 初開催となる「嘉瀬川ダム 森と湖に親しむ旬間」では、ダム見学やダム湖あそび、フリマルシェが行われた。
- ダム見学では、「涼」をイメージしたイルミネーションや、盆踊り会場のような飾り付けが堤体内に施された。



嘉瀬川ダム感謝祭（令和5年11月5日）

- 令和4年の10周年で感謝祭を一段落する予定だったが、続行希望の声多数につき、引き続き開催された。
- 感謝祭式典のほか、紅白餅や豚汁、ぜんざいなどが振舞われた。



水源地域動態（９）各ダム等での取組み

大分川ダム

のつはるファミリーフェスタ2023夏（令和5年9月2日）

- 「道の駅のつはる」による夏祭りで、フリーマーケットや屋台などの出店、「川さかなつかみどり」や「こども紙ひこうき大会」「ななせダム模型実演」など、朝より様々な催しが行われ、最後にのつはる湖にて花火が打ち上げられた。
また夜間には、ダムのライトアップが行われた。



遠賀川河口堰

遠賀川流域フェスタ・ナイトリバー（令和5年10月14日）

- 令和5年度は「感謝」をテーマに、地域の子どもたちが制作したキャンドル（カラーLEDキャンドルを使用）のライトアップや、芦屋町のオーケストラによる演奏も行われた。



たどってみよう！水の旅バスツアー

（令和5年10月29日）

- 遠賀川流域に住む小学校4年生～6年生とその保護者を対象に、本城浄水場、頓田貯水池、遠賀川河口堰にて、浄水の仕組みについて学べるイベントが開催された。
- 遠賀川河口堰では、操作室の説明や展示物の紹介、コスモス号デモンストレーション、河口堰試験放流などが行われた。



水源地域動態（10）各ダム等での取り組み

佐賀導水路

さが桜マラソン（令和6年3月24日）

- 巨勢川調整池がコースの一部に組み込まれた「さが桜マラソン」が開催された。

第13回東名遺跡縄文まつり（令和5年7月15日）

- 少年サッカー大会など、協賛及び主催のイベントが早朝から続き、打ち上げ花火で締めくくられた。

さが桜マラソン



寺内ダム

寺内ダムライトアップ2023 ヒカリノダム （令和5年11月22日～26日）

ライトアップあ！さくら水灯桜～すいとうよう～ （令和6年3月26日～31日）

- 地域活性化施策の支援として、地元の「あまぎ水の文化村」が主催し、開催された。



水源地域動態（11）各ダム等での取り組み

大山ダム

記念ダムカードの配布（令和4年11月5日～令和6年3月29日）

- 大山ダム管理開始10周年記念・進撃の巨人銅像建立2周年として、記念ダムカードを11月5日（土）から令和6年3月29日（金）まで配布した。



おおやま水源林育林事業

「ひと山まるごとガーデニング」

（令和5年9月23日）

- 「田来原美しい森づくり公園において、福岡都市圏の水瓶である上流の水源林で、下流域の住民ボランティアによる育林活動（下草刈り）を行い、水源涵養に努めた。



ひと山まるごとガーデニング

小石原川ダム

無料施設の整備

- 小石原川ダム周辺には、堤体周辺広場のほか、「朝倉市交通公園（小石原川ダムふれあい公園）」「あさくらマウンテンバイクパーク」が整備されている。
- 「朝倉市交通公園」では、バイク運転操作の基礎練習ができ、連日ライダーで賑わっており、あさくらマウンテンバイクパークでは、3時間耐久レースが開催された。

